

タイトル (テーマ) 生徒の目線に立った国際理解

～受容・発信・実践へ向けての取り組み

氏名 松浦 聡至 (宮城県塩釜高等学校)

実践教科 英語・選択ABオーラルコミュニケーションII 時間数 30時間

対象生徒・学年 高校3年生 45名 (選択A 27名・選択B 18名)

(1) カリキュラム案

①実践の目的

以下の要件を全て満たす英語の授業とはどのようなものか？それはウガンダ派遣前後において一貫して私の自分自身に対する課題・目標として受け止めなければならなかった。

- ①生徒が生き生きと楽しく参加できること
- ②4技能(読む・聴く・話す・書く)がフル活用される立体的な授業であること
- ③突出せず、既出分野と有機的に関連し、教科・科目のねらい即ち学習指導要領から逸脱しないこと
- ④ウガンダやアフリカ全土の概要、諸問題をある程度把握できること
- ⑤そこから地球市民としての視座を持たせること
- ⑥自分だけでなく、将来に渡って他の先生方が同じ教材を使用或いはアレンジして授業ができること
- ⑦他文化の理解(受容)を起点として、自国[日本]を見直すこと
- ⑧自己のアイデンティティを模索し、「自分は何者か」を自己再認させ、今後へ向けてどのような一歩を踏み出すのかを考えるきっかけを与えること
- ⑨生徒の実態を踏まえ、多様な進路をとる生徒全てをある程度満足させる授業であること
- ⑩定期考査が授業内容と乖離しないことと、評価に当たっては生徒の理解・納得が得られること

とりわけ⑨の生徒の進路については、3年生の選択科目 OCII であるため、選択者45名はクラスも異なりその進路も大学進学・専門学校・民間就職・公務員、といったように多岐に渡っている。つまりOCIIを選択した理由が様々で、生徒の授業に求める期待も相当程度幅が見られる。これらを一まとめに、しかも上の要件をほぼ満たす授業を行うためには如何にすべきか、非常に悩んだが、ALTの協力も得て教科書も使用した上で、①～⑩の最大公約数をモジュール的に実践する以外にはなく、普段と違った特異なテーマを扱う場合でも教師側が走り過ぎず、あくまでも生徒の目線を忘れない事が肝要であろうとの結論に達した。

また、自分自身を振り返ってみると、外国語教師の道を選んだ理由が開発教育を通しての社会教育(環境問題や人権問題等)を実践しようといった崇高な理念ばかりでは決してなく、単なる「異文化に接してみたい」、「見た事のないものを見てみたい」、「綺麗な街を歩いたり美味しい物を食べてみたい」など実に単純な動機が根底にあって海外に頻繁に足を運ぶようになり、否が応でも貧困や戦争などの場面に遭遇した結果「日本がいかにか恵まれていたのか」を発見し、「いや待てよ、果たして幸福なのはどちらなのだろうか」と考えるようになり、自己に對峙せざるを得ない状況が生まれ、少しずつ学校の日々の授業でも付加価値を付けて生徒に何かを語らなければ、となつたのが実状である。従ってウガンダやアフリカ諸国の基本情報を「知る」と平行して、アメリカやヨーロッパ諸国などの先進国に対する興味・関心も大いに認め、評価し、「旅へのいざない」を喚起し、生徒が高校卒業後にツアーであれ個人旅行であれ主体的に行動できる人間(発信・実践)になってくれたら、とのねらいで授業を試みた。又たとえ海外に飛び出すチャンスが訪れなくとも、日本人である以前に地球市民である事

の自覚を促すことができれば理想である。

②授業の構成案

時限・テーマ・ねらい	方法・内容	使用教材
<p>【1限目】</p> <p>アフリカについて知る</p> <p>・アフリカへの興味喚起</p> <p>・語彙力のアップ</p>	<p>①部屋の四隅を使つてのグルーピング</p> <p>②ワードハントでリスニングやグループ活動の際に必要な新出単語を予習させる。</p> <p>③アフリカ全体の基本情報Q&Aに対し、各グループで予想・討議させ、板書で正解を競い合う。</p>	<p>・四隅用4枚のカード</p> <p>・ハンドアウト</p> <p>「Africa & Uganda」</p> <p>・賞品（ウガンダのお土産）</p>
<p>【2限目】</p> <p>ウガンダを知る</p> <p>リスニング力養成とSVの正しい英文を書かせる。</p>	<p>①ウガンダの基本情報を英文で読み上げ、14問の英語の設問に解答させる。</p> <p>②答えを板書させ、S+Vの正しい英文が書けたか添削指導を行う。</p>	<p>・ハンドアウト（同上）</p> <p>・アフリカの地図</p> <p>・赤道・ナイルパーチの写真</p>
<p>【3～4限目】</p> <p>ウガンダと日本の比較</p> <p>・基本情報を比較</p> <p>・英会話力の向上</p>	<p>①ウガンダに関連づけ、倍数表現を用い英文を作成させる。</p> <p>②省略語を通して国際用語の知識を与える。</p> <p>③簡単な英会話活動を通してウガンダ・日本双方の情報を集め、英語で表にまとめさせる。</p>	<p>・ハンドアウト</p> <p>「Uganda & Japan」</p> <p>・情報カード</p> <p>・マトケや冠鶴の写真</p>
<p>【5限目】</p> <p>再度アフリカを知ろう</p> <p>アフリカ諸国内の格差問題等に気付かせる。</p>	<p>①日本とウガンダの基本情報の比較、及びアフリカの数値データから予想されることをグループで話し合い、発表させ、全体に還元させる。</p>	<p>・ハンドアウト（同上）</p> <p>・ハンドアウト「アフリカを知ろう！数値編」</p> <p>・国際理解ワークシート</p>
<p>【6～7限目】</p> <p>ナイルパーチの功罪</p> <p>・リスニング力養成</p> <p>・ビクトリア湖周辺実態理解</p>	<p>①各自に昨日食べた物を書かせ、それを英訳し、食事バランスガイド（厚労省）に従って「つ」の栄養計算を行う。</p> <p>②ビデオ「ダーウィンの悪夢」を鑑賞し、「食」について考察させると共にナイルパーチの功罪を議論し発表する。</p>	<p>・食事バランスガイド</p> <p>・ハンドアウト</p> <p>「栄養計算」</p> <p>・ビデオ「ダーウィンの悪夢」</p>
<p>【8～9限目】</p> <p>マトケのレシピ解説</p> <p>読解力・語彙力のアップ</p>	<p>①調理法、味覚、調理器具などの基本的な英語表現を学ぶ。</p> <p>②レシピを解説し、ウガンダの主食マトケが相当の手間暇をかけて調理されることを学ぶ。食文化の違いの考察。</p>	<p>ハンドアウト「FOOD」</p>
<p>【10限目】</p> <p>オウィノマーケットで買い物</p> <p>会話力、交渉能力の養成</p>	<p>①カンパラ最大の市場で買い物をすると想定して、客と店員双方の立場を体験させ、ショッピングに必要な英会話力・交渉能力を身に付けさせる。</p>	<p>・フェイクマネー</p> <p>・商品 ・買い物リスト</p> <p>・会話シート</p>
<p>【11～15限目】</p> <p>旅へのいざない・夢</p> <p>異邦人の家庭訪問</p> <p>・アイデンティティ再確認</p> <p>・日本文化の再認と発信</p>	<p>①行ってみたい国・その理由・したい事を自由に書かせる。</p> <p>②外国人が自分の家を訪問する事になったと仮定し、</p> <p>1) 夕食のメニューを考えさせる。→全体に発表する</p> <p>2) 日本の何を教えるか、考えさせる。→全体に発表する</p> <p>③上の2)を英訳させ、来たるべき日に備えさせる。</p>	<p>・和英辞典</p> <p>・百科事典</p> <p>・図書館</p> <p>・インターネット</p>

Africa & Uganda — 実際の流れ —

本日の1曲 (ホワイトクリスマス : ビング・クロスビー)

Ice breaking アイスブレイキング活動

部屋の四隅を使ってのグループ分け : 以下の4枚の紙を壁に貼る。* () 内は実際の生徒の内訳結果

アフリカに **I'd loved to go.** 是非行きたい (1名)、 **So, so.** まあまあ行きたい (10名)、
Not really. あまり行きたくない (18名)、 **Definitely no.** 絶対行きたくない (10名)

ファシリテーター (JTE) が、各派閥の理由をインタビューする。(行きたい理由は、現状を見てみたい・旅が好き・動物が好き、等で、行きたくない理由は、怖そう・病気が心配・遠い、等であった)

Word hunt ワードハント

プリント右側のイデオムについて、左側から探し、○で囲ませる。

Warming up 1 ウォーミングアップ 1

グループで予測した答えを競い合う :

各Qについて、最も値の近いグループ (Q②は最多) がポイントをゲット。1位にはウガンダの物をプレゼント。

Q & A about Africa

アフリカに関するQ & A

①How large is Africa ?

アフリカの大きさはどのくらいですか？

→ It is about **80** times as large as Japan.

日本の約80倍です。

②Can you name some countries in Africa ?

アフリカの国を幾つか挙げられますか？

(Which countries in Africa do you know ?)

(どんな国を知っていますか？)

→

③How many countries are there in Africa ?

アフリカには何カ国ありますか？

→ **53** countries are in the AU now.

今現在53カ国がアフリカ連合に加盟しています。

④How many nationalities are there in Africa ?

アフリカにはいくつの民族がいますか？

→ There are more than **900** nationalities.

900以上の民族がいます。

(実際の生徒の板書結果)

	グループA	グループB	グループC	グループD	正解
Q1	100	90	30	200	80
Q2	コンゴ、カメルーン、 ブータン、カンボジア、 ウガンダ、スーダン、 ナイジェリア、ケニア、 など 12カ国が正解	リビア、ウガンダ、アル ジェリア、ナイジェリア、 エジプト、ドバイ、カメ ルーン、コスタリカ、な ど 6カ国が正解	スーダン、コンゴ、コート ジボワール、ケニア、パプ アニューギニア、ザイ ル、ウガンダ、エジプト、 カメルーン、など 15カ国が正解	ブータン、イスラエル、 ソマリア、モロッコ、ケ ニア、ウガンダ、カンボ ジア、ニコンコ共和国？ 4カ国が正解	数多く 答えら れたグ ループ がポイ ント

Q3	1 2 0	5 5	5 0	3 5	5 3
Q4	1 5 0	7 0	9 0 0	3 0 0	9 0 0

Warming up 2 ウォーミングアップ 2

ウガンダについて話題提示

①Have you ever heard about "Uganda" ?

→ Yes, I have. No, I have not.

ウガンダについて聞いたことがありますか？

はい、あります。 いいえ、ありません。

アフリカの地図掲示

②地図上でウガンダの位置確認・赤道の写真提示 → 写真1

Where is Uganda ?

ウガンダはどこにありますか？

(What is the longitude & latitude of Uganda ?)

(ウガンダの経度と緯度は？)

→In latitude is 0 degrees (just on the equator), and 32 degrees east. 北緯0度 (赤道上)、東経32度です。

Activity アクティビティ

A L Tが英語でウガンダの基本情報を説明する。(2回：ナチュラル&スローア) J T Eは補足説明をしたり、地図や写真を示す。生徒は英語で聴き取った内容を、Qシートにメモをとる。

manuscript

(A L Tが読み上げる原稿)

Uganda is in east Africa and next to Sudan and Kenya. From Kansai airport, it takes about 11 hours to Dubai, the capital of UAE. You have to wait to transfer for 4 hours there. From Dubai to Uganda, it takes about 7 hours. The time difference between Uganda and Japan is 6 hours. When it's noon in Japan, it's 6 o'clock in the morning in Uganda.

How big is Uganda ? Uganda is the same size as Honshu of Japan.

Historically, most African countries were colonized by European countries. France colonized Morocco and Algeria, and Germany colonized Tanzania and Cameroon. Libya and Somalia were colonized by Italy. Uganda was colonized by England, as well as Egypt and Sudan. In 1962, Uganda gained independence from England.

There is a big lake in Uganda. The biggest lake of the world is the Caspian Sea and the second one is Lake Superior in USA, and the third one is Lake Victoria in Uganda. It is 68800 k m². Do you know Nile Perch ? (→ 写真2) It is a big fish living in Lake Victoria.

There are a lot of deserts in Africa, but Uganda has a lot of rain and therefore a lot of greenery, like Japan. That's why Uganda is called the "Pearl of Africa "

In 1971 one notorious person became a dictator in Uganda. His name was Amin. He expelled Asian people and killed over 300,000 people that opposed him. We can see him in the movie "Last king of Scotland". Also, we can see Uganda in the movie "Darwin's Nightmare."

About 300 Japanese people live in Uganda now.

Q & A about Uganda

ウガンダに関するQ & A

- ①Where in Africa is Uganda ?
→It is in the east of Africa
- ②How long is it from Japan to Uganda ?
→It's about 22 hours by airplane.
- ③What is the time difference between Japan and Uganda ?
→Uganda is 6 hours behind.
- ④How big is Uganda ?
→It's same size as the mainland of Japan. (Honshu).
- ⑤What country colonized Uganda ?
→England did.
- ⑥When did Uganda gain independence ?
→In 1962.
- ⑦What is Uganda known as ? (What is Uganda's nickname ?)
→It is called the "Pearl of Africa".
- ⑧Why is it called that ?
→Because it has Lake Victoria and a lot of rain and greenery.
- ⑨By square km, what is Lake Victoria ranked in the world ?
(How big is Lake Victoria ?)
→It is the 3rd biggest lake in the world.
- ⑩What is the area of Lake Victoria ?
→It is 68800 k m².
- ⑪Who was the world famous dictator who controlled Uganda in 1971 ?
→It was Amin.
- ⑫Why did he become famous ?
→Because he expelled Asians and killed over 300,000 people that opposed him.
- ⑬How many Japanese people live in Uganda ?
→About 300.
- ⑭What are some movies related to Uganda ?
- ウガンダはアフリカのどこにありますか。
アフリカ東部にあります。
- 日本とウガンダはどのくらいの距離がありますか。
飛行機で約22時間です。
- ウガンダと日本の時差は何時間ですか？
－6時間です。
- ウガンダの面積は？
日本の本州と同じくらいです。
- ウガンダはどここの国の植民地でしたか？
イギリスです。
- 何年に独立しましたか？
1962年です。
- ウガンダはアフリカの何と呼ばれていますか？
アフリカの「真珠」と呼ばれています。
- それは何故でしょう？
ビクトリア湖を抱え、雨量にも恵まれており、緑が多いから。
- ビクトリア湖は世界で何番目に大きい湖ですか？
世界で3番目です。
- 又、その面積は？
68800 k m²です。
- 1971年、ウガンダで世界的に有名な大統領が政権を取りました。誰ですか？
アミン大統領です。
- 彼はどんなことで有名になったのですか？
アジア人の追放、反対派の肅正などで30万人を虐殺したこと。
- ウガンダにはどのくらいの数の日本人が住んでいますか？
約300人です。
- ウガンダに関係する映画を挙げなさい。

→“Last King of Scotland” and “Darwin's Nightmare”.

「ラストキング・オブ・スコットランド」、
「ダーウィンの悪夢」、など。

Africa & Uganda Answer Sheet

GRADE (3) CLASS () NO. () NAME ()

Q&A about Africa

①How large is Africa ?

→ It is about times as large as Japan.

②Can you name some countries in Africa ?

(Which countries in Africa do you know ?)

→

③How many countries are there in Africa ?

→ countries are in the AU now.

④How many nationalities are there in Africa ?

→ There are more than nationalities.

Q&A about Uganda

聴き取った内容をまとめてみよう！

答えは S+V で書くように心がけましょう！

①Where in Africa is Uganda ?

②How long is it from Japan to Uganda ?

③What is the time difference between Japan and Uganda ?

④How big is Uganda ?

⑤What country colonized Uganda ?

⑥When did Uganda gain independence ?

⑦What is Uganda known as ? (What is Uganda's nickname ?)

⑧Why is it called that ?

⑨By square km, what is Lake Victoria ranked in the world ?

(How big is Lake Victoria ?)

⑩What is the area of Lake Victoria ?

⑪Who was the world famous director who controlled Uganda in 1971 ?

⑫Why did he become famous ?

⑬How many Japanese people live in Uganda ?

⑭ What are some movies related to Uganda ?

今日の idioms を復習しましょう

name (V) _____ AU _____ nationality _____
time difference _____ behind _____ mainland _____
colonize _____ gain independence _____ pearl _____
Lake Victoria _____ greenery _____ square km _____
rank(ed) _____ area _____ dictator _____
control _____ expel _____ oppose _____
nightmare _____
hear about ~ _____
related to ~ _____

☆ 考えて発表してみよう ☆

倍数表現: ~ times as 形容詞 as

・・・は・・・の～倍・・・だ

ビクトリア湖は琵琶湖の百倍の大きさだ。Lake Victoria is 100 times as large as Lake Biwa.

_____ is _____ times as _____ as _____ .

☆ ペアで練習してみよう ☆

What does _____ stand for ?

It stands for ~

JICA

J _____

BRICS

B _____

AU

A _____

PKO

P _____

WHO

W _____

★ 自己評価表

今日のあなた自身の取り組みについて、答えなさい。

5 : 非常によくできた 4 : よくできた 3 : ふつう 2 : あまりできなかった 1 : 全然できなかった

○で囲むこと

- | | | | | | | |
|-----|-----------------------|---|---|---|---|---|
| Q 1 | グループ活動には参加しましたか? | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| Q 2 | ペアワークはうまくできましたか? | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| Q 3 | 先生方の質問に積極的に答えましたか? | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| Q 4 | 先生方の英語の説明を集中して聴きましたか? | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| Q 5 | 聴き取った内容をうまくまとめられましたか? | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

★ せんせいの通信簿 (授業の感想を書くこと)

Japan International Cooperation Agency

Brazil, Russia, India, China and South Africa

African Union

Peace Keeping Operation

World Health Organization

★ せんせいの通信簿 (授業の感想を書くこと)

ウガンダという全く知らない所のことを知ることができて良かった／ウガンダは一人の独裁者のせいで平和を奪われたとても悲しい事のあった国だと思った。世界の国々が協力してこの問題に取り組んで欲しいと思った／とても難しい授業だったけど、ウガンダのことを詳しく知ることができ、学ぶ事ができてよかった／アフリカの事を知れてよかった／今まで興味もなく、ほとんど何も知らなかったアフリカの事についてこの授業で勉強になりました／実際に体験してきた事を話してもらっていたので、アフリカやウガンダのことを知る事ができた。世界の状況を知る良い授業だと思った／めったに知れない事が分かって楽しかった／アフリカの状況などについて学ぶ事ができてとても満足でした。ただ英語の聞き取りや歌などがテンポが早かったり発音の面などで難しかった／ウガンダに興味を湧いた。ウガンダのキーホルダーやプレスレットが格好良く、欲しかった／ALTの本場の英語は聞き取りにくくて、プリントの左側を埋めるのが大変だった／自分の英語の力を伸ばすことができたと思うので良い授業だったと思う／ゲーム感覚で授業を進める事ができた／映画もっと見たいです。普通の授業の時はこのままでいいと思います／この授業をしていなかったらウガンダの事を全く知らずにいたのでちゃんとこのような現状を知れて良かったと思います／ウガンダの事が良く分かったが難しい授業でした／ウガンダに少しだけ行きたいと思った／女性名詞の事や生活で役立ちそうな事が多く学べた／できればウガンダについてももう少し知りたいと思った／堅苦しくやるのかと思いきやグループ対抗で競わせたりして楽しく授業を受ける事ができたと思います／授業は一人だけ答えるのではなく皆で答える事ができた授業だった。皆楽しく積極的に授業を受けられた／アフリカは私達にとってあまり縁がなかったので色々な事が日本と違って面白かった。これからはアフリカに興味を持てそうだ／ウガンダという国すら知らなかったの、今回の授業でウガンダだけでなくアフリカ全体の事を知れて良かったです／アフリカの民族の数が900という沢山の数があって驚いた。やっぱり世界にはまだまだ凄いな～／自分達で調べたり、考えたりすることでアフリカとウガンダのことを知ることができたのはよかったと思います／聞き取った内容を書く問題だが、14問全ては厳しい。もう少し減らして欲しい／オーラルの授業でこんなに国際的な授業ができるとは思いませんでした。楽しい授業有難うございます。

写真1

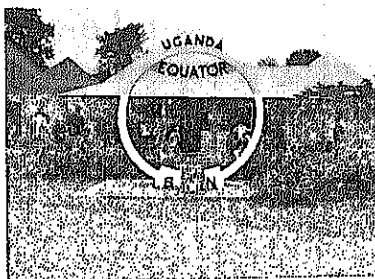


写真2



Uganda & Japan

GRADE (3) CLASS () NO. () NAME ()

Let's gather information and fill in blanks! (情報を集めて表にまとめてみよう)

			Uganda	Japan
1	area	面積	241,000 k m ²	378,000 k m ²
2	population	人口	28,800,000	127,000,000
3	population density	人口密度	95 / k m ²	337 / k m ²
4	capital	首都	Kampala	Tokyo
5	official language	公用語	English	Japanese
6	religion	宗教	Christianity(60%), traditional religion(30%), Islam(10%)	Buddhism, Shinto, and so on
7	nationality	民族	Baganda, Acholi, Lango and so on	Nihon, Ainu, Korean, Chinese, and so on
8	currency	通貨	UGX (ウガンダシリング)	Yen
9	president	大統領 / 首相	Museveni (ムセベニ)	Yasuo Fukuda
10	staple diet	主食	matooke and posho (マトケとポショ)	rice
11	the average life expectancy	平均寿命	49 years old	82 years old
12	literacy rate	識字率	67 %	99.8%
13	GDP	国内総生産	280 \$	32,600 \$
14	exports	輸出品	coffee and fish	cars and electronics
15	national flag	国旗	crowned crane (カンムリヅル)	the sun
16	average temperature	平均気温	22 °C	16°C
17	the average yearly rainfall	年間平均降水量	125 mm	122 mm

18	education system	教 育	7-4-2-3	6-3-3-4
----	------------------	-----	---------	---------

Model Dialogue

A: Excuse me, what information do you have ?

B: I have information about 情報の項目 .

A: OK. Can you please give me that info ?

B: Sure. 自分のカードの情報内容 .

(A: Can you spell that for me ?) ← つづりが分からない時

(B: OK. つづりを言ってあげよう .)

A: Thank you.

B: You're welcome.

左のシートが完成したら、グループで話し合い、各グループごとに発表しましょう。

日本とウガンダの違いについて言えることは何だろうか？

- 1)
- 2) **(結果は、「国際理解ワークシート」に記載)**
- 3)

そこから予想されることは何か？

- 1)
- 2) **(結果は、「国際理解ワークシート」に記載)**
- 3)

次に「アフリカを知ろう！ プリント 数値編」を見て、発見したことをまとめてみよう。

- 1)
- 2) **(結果は、「国際理解ワークシート」に記載)**
- 3)

★ **自己評価表**

今日のあなた自身の取り組みについて、答えなさい。

5 : 非常によくできた 4 : よくできた 3 : ふつう 2 : あまりできなかった 1 : 全然できなかった

○で囲むこと

- | | | | | | |
|----------------------------|---|---|---|---|---|
| Q1 日本語を使わずに英語で情報集めができましたか？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| Q2 話す相手にアイコンタクトはとりましたか？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| Q3 グループ活動には参加しましたか？ | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

★ **せんせいの通信簿 (授業の感想を書くこと)**

Contents of the cards (カードの内容)

- 1 情報の項目 The area of Uganda (ウガンダの面積)
情報の内容 The area of Uganda is 241,000 k m².
- 1 情報の項目 The area of Japan (日本の面積)
情報の内容 The area of Japan is 378,000 k m².
- 2 情報の項目 The population of Uganda (ウガンダの人口)
情報の内容 The population of Uganda is about 28,800,000.
- 2 情報の項目 The population of Japan (日本の人口)
情報の内容 The population of Japan is about 127,000,000.
- 3 情報の項目 The population density of Uganda (ウガンダの人口密度)
情報の内容 The population density of Uganda is 95 / k m².
- 3 情報の項目 The population density of Japan (日本の人口密度)
情報の内容 The population density of Japan is 337 / k m².
- 4 情報の項目 The capital of Uganda (ウガンダの首都)
情報の内容 The capital of Uganda is Kampala.
- 4 情報の項目 The capital of Japan (日本の首都)
情報の内容 The capital of Japan is Tokyo.
- 5 情報の項目 The official language in Uganda (ウガンダの公用語)
情報の内容 The official language in Uganda is English.
- 5 情報の項目 The official language in Japan (日本の公用語)
情報の内容 The official language in Japan is Japanese.
- 6 情報の項目 The religion in Uganda (ウガンダの宗教)
情報の内容 The religion in Uganda are Christianity(60%), traditional religion(30%), Islam(10%).
- 6 情報の項目 The religion in Japan (日本の宗教)
情報の内容 The religion in Japan are Buddhism, Shinto, and so on.
- 7 情報の項目 nationalities in Uganda (ウガンダの民族)
情報の内容 Some nationalities in Uganda are Baganda, Acholi, Lango and so on.
- 7 情報の項目 nationalities in Japan (日本の民族)
情報の内容 Some nationalities in Japan are Nihon, Ainu, Korean, Chinese, and so on.
- 8 情報の項目 The currency in Uganda (ウガンダの通貨)
情報の内容 The currency in Uganda is UGX.
- 8 情報の項目 The currency in Japan (日本の通貨)
情報の内容 The currency in Japan is Yen.
- 9 情報の項目 The leader of Uganda (ウガンダの大統領)
情報の内容 The leader of Uganda is Museveni.
- 9 情報の項目 The leader of Japan (日本の首相)
情報の内容 The leader of Japan is Yasuo Fukuda.
- 10 情報の項目 The staple diets in Uganda (ウガンダの主食)
情報の内容 The staple diets in Uganda are matooke and posho. → 写真3
- 10 情報の項目 The staple diet in Japan (日本の主食)

情報の内容 The staple diet in Japan is rice.

- 11 情報の項目 The average life expectancy in Uganda (ウガンダの平均寿命)
情報の内容 The average life expectancy in Uganda is 49 years old.
- 11 情報の項目 The average life expectancy in Japan (日本の平均寿命)
情報の内容 The average life expectancy in Japan is 82 years old.
- 12 情報の項目 The literacy rate in Uganda (ウガンダの識字率)
情報の内容 The literacy rate in Uganda is 67 %.
- 12 情報の項目 The literacy rate in Japan (日本の識字率)
情報の内容 The literacy rate in Japan is 99.8%.
- 13 情報の項目 The GDP of Uganda (ウガンダの国内総生産)
情報の内容 The GDP of Uganda is 280 \$.
- 13 情報の項目 The GDP of Japan (日本の国内総生産)
情報の内容 The GDP of Japan is 32,600 \$.
- 14 情報の項目 exports in Uganda (ウガンダの輸出品)
情報の内容 The main exports in Uganda are coffee and fish.
- 14 情報の項目 exports in Japan (日本の輸出品)
情報の内容 The main exports in Japan are cars and electronics.
- 15 情報の項目 The Ugandan flag (ウガンダの国旗)
情報の内容 The Ugandan flag represents the crowned crane. → 写真4
- 15 情報の項目 The Japanese flag (日本の国旗)
情報の内容 The Japanese flag represents the sun.
- 16 情報の項目 The average temperature in Uganda (ウガンダの平均気温)
情報の内容 The average temperature in Uganda is 22 °C.
- 16 情報の項目 The average temperature in Japan (日本の平均気温)
情報の内容 The average temperature in Japan (Tokyo) is 16°C.
- 17 情報の項目 The average yearly rainfall in Uganda (ウガンダの年間平均降水量)
情報の内容 The average yearly rainfall in Uganda is 125 mm.
- 17 情報の項目 The average yearly rainfall in Japan (日本の年間平均降水量)
情報の内容 The average yearly rainfall in Japan is 122 mm.
- 18 情報の項目 The education system in Uganda (ウガンダの教育システム)
情報の内容 The education system in Uganda is 7-4-2-3.
- 18 情報の項目 The education system in Japan (日本の教育システム)
情報の内容 The education system in Japan is 6-3-3-4.

写真3



写真4



★ せんせいの通信簿 (授業の感想を書くこと)

アフリカのことを理解できたかなあ。意外に知らない事がたくさんあった。戦争の事とか子供の事とか。日本は平和だ/授業の度にグループの人数が減ったりメンバーが変わったりしたが、メンバー一人一人が積極的に取り組んだため、充実した活動ができた。自分ではあり得ない発想もあり、楽しく色々な事を学ぶ事ができました。ウガンダと日本の格差や食糧問題、文化の違いなどを改めて実感した学習でした/この授業で話した事がない人と話す事ができて良かったです。そしてこの授業でウガンダだけではなくアフリカ全体の事を知れて良かったです/いつもと違うグループだったから面白かった/日本とウガンダの違いを知ることができて良かった。日本はやっぱり恵まれている国だという事が分かった。なので環境に感謝して、物や資源を大切に生活するべきだと思った/グループ学習がとても効率的に進められたと思う/ウガンダと日本を比較することができてよかった/ウガンダと日本の違いについてもっと知りたい/他の人とコミュニケーションを取ったり、資料を見たりして情報を集め、それをまとめていく授業はとても難しかったが、面白かった/アフリカの事を詳しく知れてよかった。国によって状況なども全然違う点に驚いた/ウガンダの事が少しずつわかってきた/ウガンダと日本の比較によって知らない事がたくさん見えてきた/ALTの発音を真似るのが難しい/ウガンダと日本を比べてみると、全て違うのかと思いきや降水量などはあまり変わりなかった。ウガンダは赤道直下なのに雨があんまり降らないんだなあと思った/何よりも実践的な英語が見についたのでとても自分のためになった/左側の表を見るとウガンダと日本の違いがよく分かった。途上国が先進国より貧しいことが改めて分かった/アフリカの国々は平均寿命が日本よりはるかに低いのでびっくりしました/日本語を使わないで話をするのは難しかったけど、相手の言っていることが理解できてよかった。アフリカにはまだまだ謎があった/グループで話し合ったことで視野が広がり、多方面から考えるきっかけになった/前にビデオを見てウガンダの事は結構分かったと思っていたけど、実際にこういう作業をやってみるとまだまだ分からない所が沢山あった/同じアフリカ同士でも、もの凄い貧富の差があったので驚いた/今回は先生方に見られることがあって大変だった。でも楽しくできたからいいと思う/相手に情報を伝えるのが難しかった/これからも少しずつでもウガンダのこと、アフリカのことを知っていきたいと思った。

国際理解ワークシート (実際のグループ発表の結果)

()年 ()組 ()番 氏名 ()

日本とウガンダの違い

識字率が日本は100%であるにも関わらず、ウガンダは約67%である。

日本の平均寿命は82歳でウガンダは49歳で33歳も離れている。約2倍も違う。

ウガンダの平均気温は22度で、日本は16度と、6度差がある。

GDPの面で日本が32,600\$に対してウガンダは280\$と大きく違う。

そこから予想されること

日本に比べ、ウガンダでは学校へ行く人が少ない。経済的な問題で学校へ行けないのだろう。すると社会で仕事ができる人が少ない。

ウガンダでは日本円は使えない。

環境や食べ物(食料がよくない)、医療機関の発達・未発達などが違う。

物価の違いも大きいのではないか。

ウガンダは赤道に近い。だからバナナが採れやすい。

コーヒーや魚などの輸出では、日本の車や家電製品と違って外貨を獲得できない。

アフリカの数値データから言えること

一人一日の平均摂取カロリーが意外と日本とウガンダは近い。

アフリカは平均寿命が80歳を超える国はない。

セーシェルは面積と人口は少ないが女性の平均寿命が高い

エチオピアは人口が多く経済力がないのでGDPが少ない。

エリトリア国の一人一日の平均摂取カロリーが少なすぎ。

シエラレオネ共和国の平均寿命がアフリカで一番短い。

セーシェル共和国はGDPがアフリカで一番高い。

エジプトではカロリー摂取量が日本より多い。

エチオピアとセーセルのGDPは約70倍違う。

アフリカが元植民地化されていたという事実が発展を妨げているのではないか。

* 配布資料1：アフリカを知ろう！ プリント [数値編]

What did you eat yesterday? Remember well!

1 昨日一日で食べた物をよく思い出して、日本語・英語で書いてみましょう。

	Japanese	English
Breakfast		
Lunch		
Dinner		
Snacks between meals		

2 食事バランスガイドを見て、昨日食べたものを下の表にまとめ、「つ」(SV)の計算をしてみましょう。

	Grain Dishes(SV)		Vegetable dishes(SV)		Fish&Meat dishes(SV)		Milk (SV)		Fruits (SV)	
Breakfast										
Lunch										
Dinner										
Snacks between meals										
Total										

F O O D



3年 ___組 ___番 氏名_____

* Rearrange the letters (文字を並べ変えて単語を作りましょう)

KRFO → FORK

OPOSN → SPOON

NEIFK → KNIFE

In groups of four people, please try to answer the following questions.

(4人グループで相談し、以下の質問に答えましょう)

- 1) What are the most popular kinds of food in Uganda? (ウガンダで人気の食べ物は何か)
 a) bread b) rice c) banana d) potato e) corn f) cassava
- 2) What is the staple diet in Uganda called? Name two examples.
 (ウガンダの主食は何と呼ばれているか。2つ例を挙げよ)
matooke (マトケ) posho (ポショ)
- 3) What do you think is the most popular food in Japan? (日本で人気のある食べ物は何?)
 rice/miso soup/natto/soba/tempura/takoyaki/udon/yakitori/ramen/shushi/sashimi/etc...
- 4) What are the main exports of Uganda? (ウガンダの主要な輸出品は何か)
a) fish b) beef c) pork d) tea e) coffee f) cacao
- 5) What are the main exports of Japan? (日本の主要な輸出品は何か)
 a) watch b) electronics c) rice d) cars e) cotton f) coal
- 6) 上の4)の問いに関して、何という名前(種類)のものが外国に輸出されているか?
 魚 → ナイルパーチ コーヒー → アラビカ種

参考 http://www.terra-r.jp/katsudo/cafederenaisance1_f.html

7) **それがウガンダにどんな影響をもたらしただろうか?** (以下は生徒の実際の解答)

貧富の差が出た/ビクトリア湖の生態系を壊した/魚の種類が減った/一部の経営者が儲かり、ナイルパーチに関わる仕事などの雇用をもたらし、貿易が盛んになった。その反面、元の漁師の生活は貧しくなった/売春婦が湖周辺に集まってきて漁師やパイロット達と関係を持ち、エイズが拡大した/格差が拡大し、ストリートチルドレンが増加した/地元で経済的利益をもたらした

8) **この事についてあなたはどうか考えるか? → グループで話し合った結果を発表してみよう!**

(生徒の実際の解答) ウガンダの国民達が経済的に豊かにはなったが、それは一部の人のみで、ほとんどの人は貧しいばかりだった。国全体の潤いには程遠いところだ/ナイルパーチは湖の生態系を破壊したが、国や町に大きな経済的効果をもたらしたので良かったと思う。本当に貧しかったら湖の生態系なんて関係ないと思う/「ダーウィンの悪夢」を見て、タンザニアやウガンダの人達は本当に複雑な問題に直面しているんだと思った。子供達が食べ物を取り合っているシーンを見て、日本では考えられないなと思った/貧しい人と金持ちの人が出てしまうのは仕方ないことだと思う。皆が豊かで幸せになるというのは多分ないと思う。自分は日本に生まれて全く何不自由なく育ててもらったので、親に感謝しなければならないと改めて思いました。飯も食えない国がある中で、日本という国は本当に恵まれていると思った/ナイルパーチが生態系を壊す前の人々の生活を見てみたかったと思う。それを見ることで、良かったのか悪かったのか分かると思う/ナイルパーチの放流は間違いだったと思う/湖のナイルパーチ以外の残っている魚をいったん捕まえて違う所で飼育して養殖し、元いた魚を増やすという方法は無理だろうか/生態系を崩してまで利益を求めなければならぬというのは何か違うという思いは残るが仕方ないところがある。儲かっている人間の陰で貧困のために苦しんでいる人がいるのも紛れのない残酷な事実。やり切れない/今更だが圍いを作ってナイルパーチを養殖していれば良かったのと思う/どのように平等に豊かにしていくかは凄く難しい問題だ。どうにかして平等にすることはできないのだろうか/日本でブラックバスの増殖を防ぐために、卵を産む所に仕掛けをして産まれないようにするニュースをやっていたが、これを応用できないだろうか/ナイルパーチから発展し、武器の密輸まで関わっているとこの先危ないと思う/国民全体を思った政治をして欲しい/第一に考えてほしいのは、国の発展より国民が平等・健康に暮らせる事だ

Cooking

英語の cook は熱(火)を加える段階をいうのが普通です。次のそれぞれの料理の仕方を説明しているものを下から選び、記号で答えよう。

- (1) bake・・・(シ) (2) roast・・・(コ) (3) broil(grill)・・・(ケ) (4) barbecue・・・(カ)
 (5) toast・・・(キ) (6) stew・・・(エ) (7) deep-fry・・・(サ) (8) pan-fry・・・(ウ)
 (9) boil・・・(ア) (10) steam・・・(イ) (11) braise・・・(オ) (12) poach・・・(ク)

- (ア) 煮る、ゆでる、炊く (イ) ふかす、蒸す (ウ) 少量の油で炒める
 (エ) とろ火で煮込む、シチューにする
 (オ) 蒸し煮する(肉や野菜などを油で軽く炒め、密閉した鍋に入れて弱火で蒸す)
 (カ) あぶり焼く(肉などを焼き網の上で、または串に刺してソースなどをつけながら焼く)
 (キ) (パンなどをこんがりきつね色に) 焼く
 (ク) (卵、魚、果物などを) 熱湯に落として形をくずさないようにゆでる
 (ケ) (肉、魚などを焼き網などで) 焼く (コ) (肉などをオーブンなどでじか火で) 焼く
 (サ) (天ぷらなどを) たっぷりの油で揚げる
 (シ) (油を使わずにオーブンなどで、パン、りんご、じゃがいも、ケーキなどを) 焼く

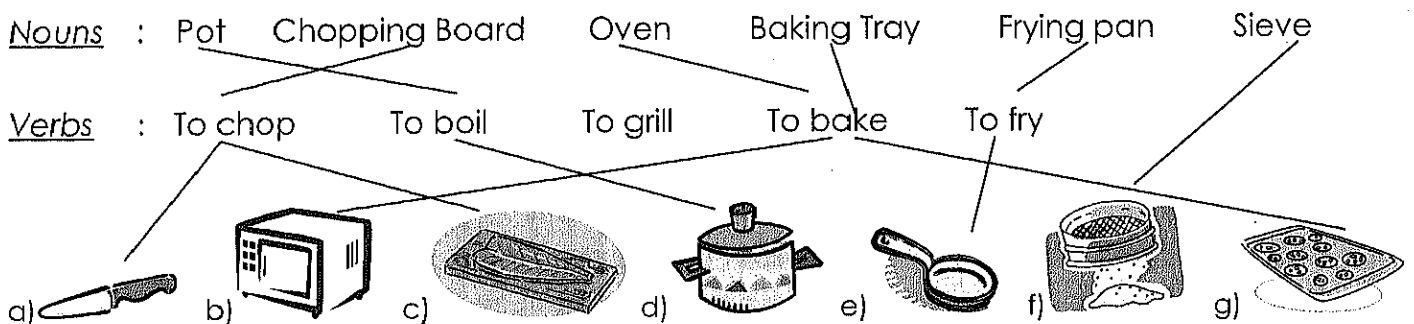
Taste

日本語で、味覚の基本となる5つの味を「五味」といい、酸味・苦味・甘味・辛味・塩味がこれに当たります。次の味(歯ざわり)はどんな意味か下から選び、記号で答えよう。

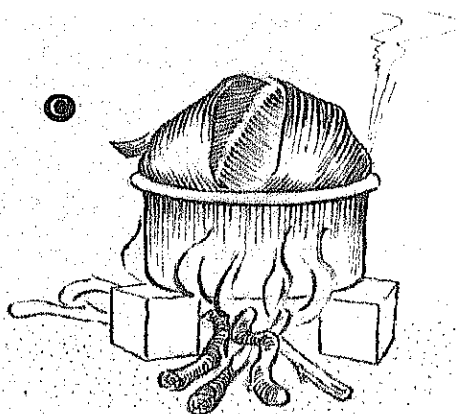
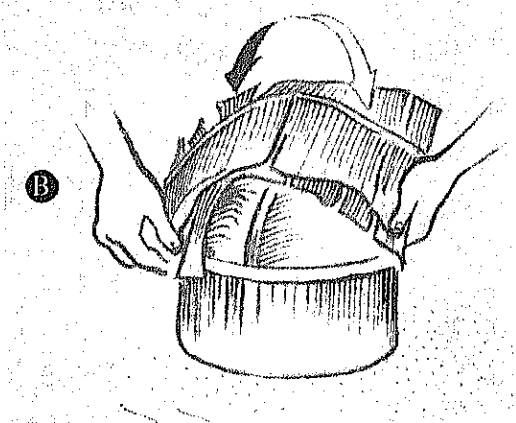
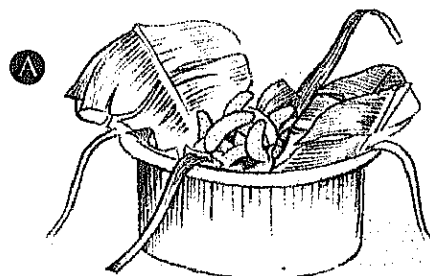
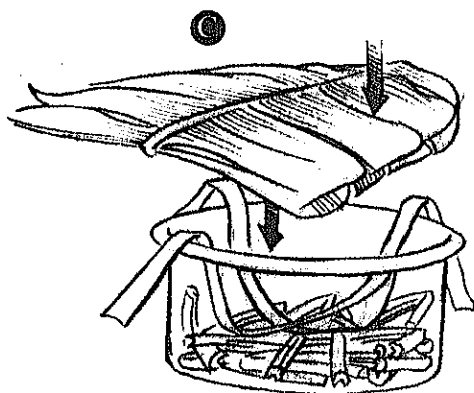
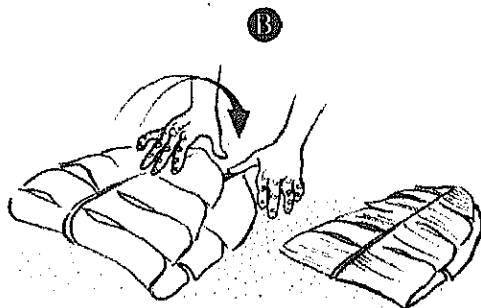
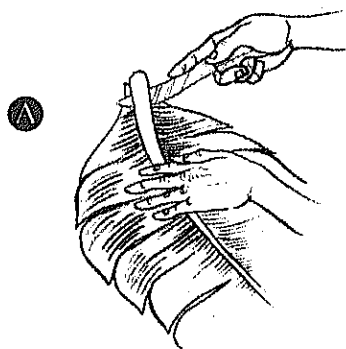
- (1) sweet・・・(ウ) (2) burnt・・・(ス) (3) strange・・・(カ) (4) juicy・・・(ク)
 (5) hot・・・(エ) (6) heavy・・・(サ) (7) bitter・・・(イ) (8) light・・・(キ)
 (9) watery・・・(セ) (10) sour・・・(ア) (11) salty・・・(オ) (12) crispy・・・(ケ)
 (13) savory・・・(シ) (14) have a good body・・・(コ)

- (ア) 酸っぱい (イ) 苦い (ウ) 甘い (エ) 辛い (オ) 塩辛い (カ) 変な (キ) あっさりした
 (ク) みずみずしい (ケ) パリパリした (コ) コクがある (サ) しつこい (シ) 風味がある
 (ス) こげ臭い (セ) 水っぽい

Mix and Match



MATOOKE のレシピを解読しよう!



Word hunt の後、全て和訳してみよう!

Ingredients (材料)

2 kg matooke (マトケ 2kg)

5-6 banana leaves and stalks (5~6枚のバナナの葉と茎)

750 ml water (水 750ml)

Instructions (手順)

1. Peel matooke and wash.
マトケの皮をむいて水で洗う。
2. Prepare pan.
鍋を用意する。
3. Put matooke in the banana leaves.
バナナの葉にマトケを置き、包む。
4. Secure wrapped leaves with fibers.
包んだ葉っぱを繊維(筋)でしっかり縛る。
5. Cover with banana leaves.
さらにバナナの葉を上にかぶせる。
6. Cook with high heat until boiling and steam steadily comes through the leaves.
強火で沸騰させ、葉の隙間からしっかりと蒸気を立たせる。
7. Reduce heat to medium and cook for 30-45 minutes (if water dries add more) and remove from heat.
中火に弱め、30~45分煮る(水がなくなったら適宜加える)。その後、火から鍋を下ろす。
8. Carefully uncover matooke.
注意深くマトケを覆っていた葉をはがす。
9. Cut one leaf into two and fold one half into 3.
1枚の葉を半分に切って小さく2枚にし、その内の1枚を3回折りたたむ。
10. Press the matooke with folded leaves (and cloth if too hot).
その折りたたんだ葉を使ってマトケを押しつぶす。
11. Remove pieces of broken banana leaves.
(調理によってマトケに付いた)葉の断片を取り除く。
12. Cover the matooke again.
再びマトケを葉で包む。
13. Put about 250 ml of water into the bottom of the pan (Use a spoon to guide the water to the bottom so that the water does not touch the food).
鍋底に約250mlの水を入れる(水がマトケに付かないようにスプーン等で水を汲み入れる。)
14. Put matooke back on high heat until boiling again.
マトケを再び強火にかけて沸騰させる。
15. Reduce heat to low and let cook for 30 minutes or so.
弱火で30分くらい煮る。
16. Serve hot wrapped in clean cooked banana leaf to preserve the heat.
保温のため、きれいにした葉で包んで提供する。

< 本日の idioms を復習しましょう >

leaf → 複数形に leaves stalk 茎 peel 皮をむく pan (平) 鍋
secure しっかり閉めておく fiber 繊維 boil ゆでる、煮る steam 蒸す steadily しっかりと
reduce 減少させる medium 中間 remove 取り去る、持ち去る uncover 覆いを取る、ふたを取る
fold 折りたたむ press 押す so that ~ ~するように or so ~かそこら
serve 食べ物を出す preserve 保つ、保存する

Shopping at the Owino Market (オウィノマーケットで買い物しちゃおう！)

目的：定価というのは先進国独特の概念であり、世界の多くの国々においては交渉で価格が決定される事実を身を持って体験させる。

指導手順

- 1 挨拶, 出欠, BGMの用意
- 2 辞書を用意させ、氏名が記入されているか確認する
- 3 SHEET 1 を配布する
- 4 会話練習
 - 1) ALT の後に続けて (×2 times) この時 ALT は商品の値段を適当に決める
JTE は必要なら日本語に訳す
 - 2) JTE & ALT による模範会話 (×1 time) JTE と ALT は商品の値段を適当に決める
 - 3) 全員起立させ、隣の生徒とペアになって練習開始 (客と店員どちらも1回づつ)
終わったペアから座ってよい
- 5 机のセッティング (figure 1 のように)
- 6 辞書を、余った机の上に集めて置かせる
- 7 およそ 1/3 (12~14 人) の生徒を、店員の机に座らせる。(SHEET 1 を持って)
- 8 店員に対して、幾らかのお釣り用のお金と、商品を幾らか渡す。
- 9 2/3 の生徒 (お客さん) に対して、Shopping Card (A~H) と、100\$ を渡す。
- 10 SHEET 1 を持って買い物スタート! 以下のルールを守ること!
 - 1) 客が買い物をする際、もし Shopping Card に書いてある単語の意味が分からない場合は、集めた辞書の所へ行って意味を調べること。(書き込んではいけない)
 - 2) 客は100\$ 以上以上の買い物はできない。
 - 3) 客は可能な限り (値切って) 安く商品を買わなければならない。
 - 4) 客は4つ全ての商品を買ったら、店員の背後に立つこと。
 - 5) 店員は商品を3品売ったら、今度は客になることができる。

- 11 お金・カードの回収
- 12 机の復元作業
- 13 自己評価表の記入・回収
- 14 もし時間に余裕があれば、重要表現を幾つか全員で練習する
- 15 挨拶

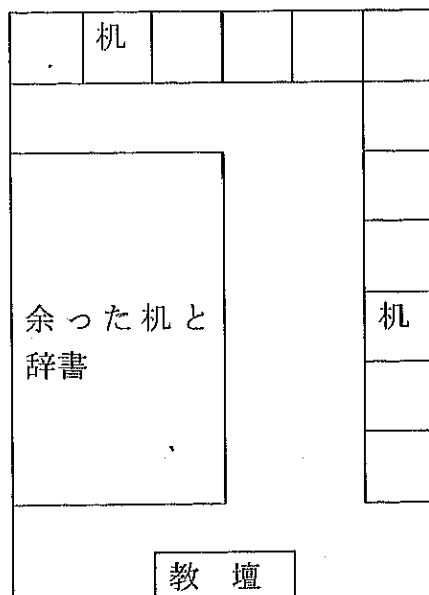


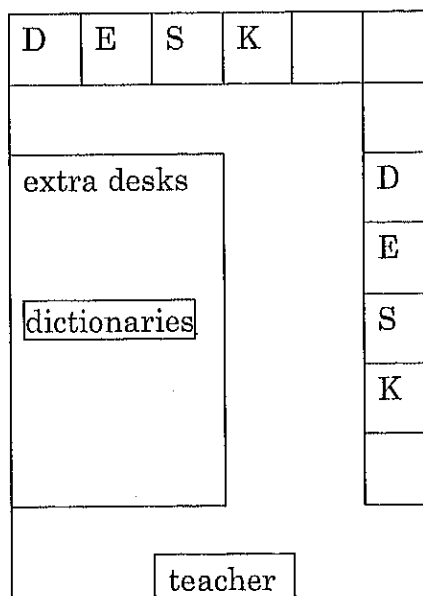
Figure 1

Shopping at the Owino Market

Teaching Procedure

- 1 Greeting , roll call, BGM preparation
- 3 Let the Students (Ss) put their dictionaries on their desks and write their names
- 4 Give Ss SHEET 1
- 5 Conversation Practice
 - 1) Repeat after ALT (×2 times) ALT decides the price of the goods
 If needed, JTE translates into Japanese
 - 2) Demonstration by JTE & ALT (×1 time) JTE & ALT have to decides the price of the goods
 - 3) Let Ss stand up, make pairs with their neighbor and practice (and switch)
 When finished, Ss can sit down
- 6 Let Ss move desks (like figure 1)
- 7 Let Ss put their dictionaries gather on the center desks
- 8 Let 1/3 Ss sit down on the Shopkeeper desks
- 9 Give some money (for the exchange) and some goods to the shopkeepers
- 10 Give Shopping Cards and 100 \$ US to the customers (2/3 Ss)
- 11 Customers start shopping according to the SHEET 1 conversation
 - 1) If a customer doesn't know the meaning of the word written on the shopping card, he has to examine the meaning, using a dictionary on the center desks
 - 2) All the customers cannot use more than 100\$ US
 - 3) All the customers must buy as cheaply as they can.
 - 4) When a customer has finished buying all the goods on the Shopping Card, he stands behind the shopkeeper.
 - 5) When a shopkeeper has sold three goods, he can become a customer
- 12 Collect all money and all cards
- 13 Recover desks as before
- 14 (if the time permitted, pick up some useful expressions and practice)
- 14 Closing

Figure 1



20 \$ US

10 \$ US

5 \$ US

1 \$ US

1 \$ US

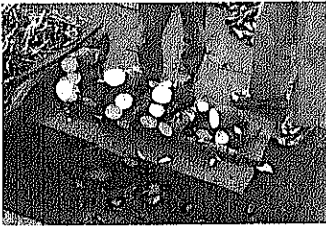
50 \$ US

Shopping Cards (買い物リスト)

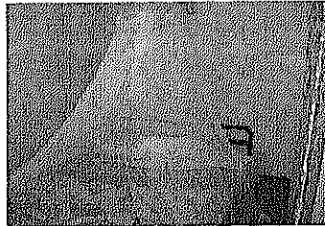
<p>A</p> <p>1 waragi 2 bread 3 onion 4 medicine</p>	<p>B</p> <p>1 Nile perch 2 yam 3 wheat 4 DVD</p>	<p>C</p> <p>1 mosquito net 2 tilapia 3 purse 4 T-shirt</p>
<p>D</p> <p>1 milk 2 coffee 3 bureau 4 cassava</p>	<p>E</p> <p>1 Nerica Rice 2 cup noodle 3 Christmas card 4 trousers</p>	<p>F</p> <p>1 refrigerator 2 tissue 3 tomato 4 matooke</p>
<p>G</p> <p>1 yogurt 2 chapati 3 bag 4 slippers</p>	<p>H</p> <p>1 bicycle 2 sweet potato 3 maize 4 calculator</p>	

Samples of goods (商品の例)

cassava



mosquito net



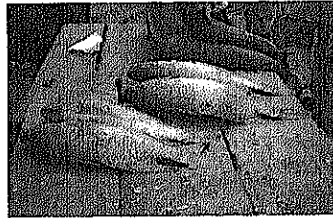
matooke



Nerica Rice



tilapia



Nile perch



あなたが行ってみたい国を一つ挙げ、そこに行ってみたい理由、行って具体的に何をしたいのかを述べなさい。(対象：44人)

アメリカ(21人)

- ・世界で最も華やかで自由に溢れている国。アメリカでまず行ってみたいのはニューヨーク。町中を歩いてみたいです。そしてスポーツを見たいです。まずは野球。野球はアメリカで最も人気のあるスポーツと言えるでしょう。その本場のベースボールを見て、雰囲気を感じてみたいと思う。次はバスケットボールです。本番の迫力あるNBA選手達を目の前で見たいです。そしてNBAのトップ選手のプレーを生で感じてこれなら本当にいいと思う。そして次は自由の女神を見て、これぞアメリカって感じの写真を撮ってきたいと思います。
- ・アメリカに行きたい理由は、まず、自分の英語能力はどのくらいなのか、また自分の英語力のレベルアップに繋がれると思うからです。エバン先生の発音を聞いていると滑らかで凄くカッコよさを感じます。だから自分も英語を喋れるようになって、回り的人や、子供ができれば子供にカッコ良いと思われたいです。またアメリカのハンバーガーも食べてみたいです。TVを見てみると、本当に日本のハンバーガーとは比べ物にならない程ボリュームがあって、凄く興味を持ちました。なのでアメリカに行ったら直ぐにハンバーガーショップを探したいと思っています。あとNBAの試合を生で観戦したいと思います。TVで見ている、ダンクシュートや3ポイントシュートがバンバン決まるあのスリルは是非間近で体験したいです。また大リーグで活躍するイチロー・松井・松坂選手をこの目で見て応援もしたいと思っています。まだまだ体験したい事が沢山あります。5年くらい住みたいです。
- ・もちろん法律や倫理を守った上でですが、銃を所有し、分解やクリーニングなどもやってみたいです。
- ・日本のバーガーやジュースのサイズが全然違うという本場の物を食べてみたい。こないだ兄が行って来たんですけど、めっちゃ楽しかったと言っていたので、もっと行きたくなくなりました。今度エバンと一緒にいきたいです!
- ・広大で自由な国で多くの人種が交じっている中で自分の人生を深く考えてみたいからです。また、そこで生きた英語を学び、将来に役立てたいからです。
- ・音楽の発信源であり、ロック、HIP HOP など、日本でも大人気の音楽が盛んである。自分はロック、ギターに興味があり、アメリカのバンドは全体的にレベルが高く、歴代のギタリストが演奏したライブハウスに行ったり、ゆかりの地へ行ってみたいです。例えば、ジミ・ヘンドリックスの墓や、ニルバーナのカート・マバーンが自ら命を絶った家など多いです。成人して余裕ができたなら行ってみたいです。
- ・自由の国と言われている程なので、どのくらい自由な事ができるのかを見てみたいからです。アメリカ人は日本人と違ってフレンドリーで気さくな感じが好印象です。自由の女神、広大な牧場、ワシントンDC等にもいきたいです。
- ・私の母が一度アメリカに渡っていて、その時の話を聞いたからです。母が言うには「見る物全てが面白く、テレビのブラウン管の中に入り込んだようで凄く感動した。」と言っていたからです。もう一つの理由は、進路に関係しており、私は整体師を目指しているのですが、その資格の中にカイロプラクティックがあり、アメリカ留学でのみその資格が取れるという事なので。
- ・まず野球を見たいです。アメリカの選手は凄い人が沢山いるので、何試合でも見てみたいです。次にラスベガスへ行ってカジノを見たいです。ホットドッグを食べ、自由の女神も見たい。日本とは違ってスケールの大きい国だと思うので凄く楽しそうです。犯罪が多いので少し怖いですが将来絶対に行きたいです。先生は世界中を旅しているのでとても凄いです。言葉の通じない所へ行くのはとても恐ろしい事だと思います。
- ・やっぱり自由の国だし、世界で一番の先進国。何より大好きな Break Dance が生まれた国。アメリカのスラム街で、ギャングが殺し合いをする代わりに Dance で勝負を決めようという事になったらしい。そして曲と曲の間、いわゆる Break のとこだけを繋げてできた曲が Break Beats、その曲に合わせて踊るから Break Dance と呼ばれるようになったって。そして何故ダボダボの服を着ているか、それはスラムの人達は金がなくて服を買う金を節約して大き目の服を買ったのが始まりなんだって。今で言う B 系ってやつ。本場のブルックリンに1回行ってみたい。あと映画 8 Mile のデトロイトにも行ってみたい。やっぱりアメリカじゃん。

- ・この前に見たビデオでも、多くの人がローラスケートやスケートボードなどをして楽しんでた。僕は昔からこれらが大好きだった。でも最近では周囲の人の目を気にしてか、家の前の道路や公園などでやりにくくなって結局倉庫にしまいっぱなしである。それに対してアメリカではそういう周りの目を気にせず、自分のやりたい事ができる。その部分には僕も惹かれています。もちろんそれだけの理由ではなく、数々の名映画を生み出してきたハリウッドにも行ってみたいし、本場のディズニーランドにも行ってみたい。
- ・アメリカでは色々したいことがある。食文化について見学したり、実際に食べたり、高層ビルを見たり、9・11テロの現場は今どうなっているのかを見て、テロの恐さを感じてみたい。自分が今勉強している英語がどのくらい通用するのかを確かめてみたい。アメリカ人の家に行って文化の違いを見たり、体験したい。日本にはないくらい大きなスーパーがあると思うから買い物をカート一杯になるくらいにしてみたい。地平線も見てみたい。
- ・アメリカ（ハワイ）に行きたい。ハワイは温かくて海が綺麗なイメージがあるから。ハワイの海で一日中ゆっくり過ごしてみたい。日常の慌しさや切迫感から開放されたいから。島でのんびり流れる時間を味わって癒されたいとオヤジ的に思う。
- ・お金はないけどカジノを体験してみたい。特にポーカーを。朝昼晩肉を食べまくって太ってみたい。お袋の味のアップルパイなども食べてみたい。アメリカは家族団らんって感じがします。
- ・アメリカンドリームをつかんでみたい。
- ・格闘家になるのが夢なので、いつかラスベガスでK1の試合に出たい。いつか世界チャンピオンとなって世界一強い男になります。
- ・私はアメリカに行ってレストランやホテルでベルボーイ等の仕事をしてみたいです。そのために英語を沢山勉強しています。そして最終的にはブライダル関係の仕事に就きたいのです。ブライダルコーディネーターとして、他人の幸せのためにより良い結婚式ができるようにしたいのです。

スペイン（3人）

- ・どこにあるのかは分からないけど、情熱の国と言われるくらいだから凄いのがあるのかなと思ひ、行ってみたいです。情熱と言われてる意味を知ったり、スペインの国の歴史を知ったりしたい。他にもスペインはサッカーが強い国なので、スペインの子供達もサッカーが好きだったりするのかが気になります。運良くスペイン代表の人に会えるかもしれないし、という訳でスペインに行ってみたくです。

フランス（3人）

- ・フランスは日本と同等いやそれ以上の食文化があります。日本のフランス料理とはまた違う味がすると思ひます。一度でいいから本場のフランス料理を食べてみたいです。料理も他にもワインやチョコレートが有名です。昔「ソムリエ」というというマンガがドラマ化されて一時期ソムリエになりたいなと考へたことがあります。何て言うか影響されやすいタイプなんですかね。でもパティシエはずっとやりたい職業でした。もしもパティシエになったら、パリに留学っていうか修行しに行きたいなと思ひています。パリの町並みは綺麗だと聞くので、見てみたいです。他にもパリの服のデザイナーみたいな人に服をコーディネートしてもらいたいです（笑）。
- ・別世界のような、時を忘れるかのような、そういう場所があり、町の風景一つ一つが落ち着きや癒し、感動を与えてくれるそんな気がする国だと想像しています。料理も大変美味しそうです。「凱旋門」や「エッフェル塔」など歴史的建造物・美術などもすごい国だと思ひます。

イギリス（3人）

- ・マンチェスターユナイテッドというサッカーチームの試合を見てみたいからです。Cロナウドは僕の憧れで、彼を目標にしてサッカーをしてきました。もし彼に会う事ができたなら僕は本当に嬉しいです。日本では彼のようなプレーをする選手はいません。
- ・本場のブリティッシュ・ロックを感じてみたいから。アメリカは何か怖いので、雰囲気の良いようなイギリスでライブハウスを見て回ったり、ビートルズゆかりの場所に行って、そこでいろんな音楽を聴いてみたいです。

イタリア（2人）

- ・バレーボールのトップリーグであるセリエAがあるからです。セリエAは世界中の国からトップレベルの選手が国境を越

えと一緒にプレーをしています。バレー観戦が好きな私にとってそれはとても魅力的で生で是非見てみたいです。

・歴史的建造物が多く、興味があるから。ローマ、ミラノ、ベネチアなどを巡りたい。他にも素晴らしい名所が幾つもあるので、いい所を見て勉強できたらなーと思っています。

北朝鮮 (1人)

・まず真っ先にキムジョンイルにものを言いたい。理由は核を作らせているからです。核を作ったり実験でミサイルを飛ばしている暇があったら、餓死して死にそうな人達を助けてやれよって思う。一応国のトップなんだからそれぐらいはしてもいいんじゃないかなって思う。

モナコ (1人)

・F1とかが有名だけど、私は別にF1に興味があるわけではない。聞いた話によると、モナコは税金がないらしい。正確に言うと、モナコ市民しか免税ではないけれど、他のモナコの人々も他の国に比べればはるかに税金が軽い。だからモナコにはお金持ちが多い。しかし私の行きたい理由は他にもあり、モナコには特別な言語があり、それをテレビで知りました。記憶は定かではないけれど、モナコは基本的にはフランス語だけど、そのフランス語とモナコ語という古い言語をミックスしたような言語があり、それを話せるのはモナコ市民と一部の人々だけです。だからモナコの人々はフランス語とモナコ語をミックスした言語と2つも話せるのです。とても凄いな事だと思います。

スウェーデン (1人)

・「あいのり」でスウェーデンの国を見て、かなり綺麗な所だったからです。本当に綺麗でマジヤバイと思いました。観光したり住みたいです。スウェーデンは日本と違って貧富の差があまりないし、日本より綺麗な国だと思います。

アフリカ (1人)

・皆が憧れを持つようなヨーロッパの町並みを見たいとか、長い休みなどを利用してゆっくりハワイで過ごしたいとかアメリカに行きたいとか、そーゆー華やかさを求めて行く場所よりも、私としてはアフリカなどに行って、難民はどのような場所に住んでいるのかや、どんな物を食べたり飲んだりして生活しているのかを自分の目で確認したいからです。普段TVでもドキュメンタリーや特集などで取り上げられているアフリカの生活は果たして本当なのだろうかと思ったのがきっかけです。自分は今何不自由な生活を親にさせてもらっていますが、それでもまだわがままなような気がします。だからアフリカに行ってそーゆー生活を目にしたら、自分の愚かさについて気付かされるような気がして、少し怖いのですが、行ってみたい。

中国 (1人)

・本場の中華料理を食べてみたいです。他にも珍味と呼ばれる食べ物を食べたり、パンダを見たいです。私はパンダという生物は生まれてから一度しか見たことがありません。それも中学の時の修学旅行でサラッと見ただけだったので中国に行ったらパンダの生活をじっくり見たいです。中国では漢字を使っているの、漢文みたいなのを書いて見せれば何とか私の言いたい事は通じると思います。

ドイツ (1人)

・ニュルブルクリンクという有名なサーキットがあるから。これは歴史のあるサーキットで、ヒトラーが建てたそうです。昔の西コースを合わせると全長で20kmを超える超ロングサーキットでF1が行われていました。今はコースが変わり、5,6kmの所で走られています。ドイツに行って走ってみたいです。

ジャマイカ (1人)

・自分はレゲエが大好きで、夏に聞くととてもテンションが上がり、すごく気持ちがいい音楽です。ジャマイカはレゲエがとても盛んな国で、有名なアーティストが沢山います。国全体がレゲエ色で皆がレゲエを大好きなんだと思います。だからこそそんなジャマイカへ行き、日本ではCDでしか聴いたことのなかった本場のレゲエを生で見えて聴いて感じてみたいです。大掛かりなステージがあるLIVEなどじゃなく、路上などで歌っているものだけでもいいので、是非見てみたいです。

ペルー (1人)

・天空都市「マチュピチュ」を見てみたいからです。それは2年前に「世界不思議発見」というTV番組を見て知りました。マチュピチュはとても高い山の頂上にあり、地元の人でも登るのは難しいという話でした。なのでTVではガイドさんが

付いていたが、登るのがとても辛そうで、何度も休んでいた。しかし登った時に広がった光景がものスゴイのである。平らな土地に遺跡が残っていて、屋根などはなく、全てが吹き出しなのだ。しかし本当にスゴイと思ったのは、もう一つ高い山があり、そこからマチュピチュを見下ろすと、遺跡全体の形が「鷹」を形取っていたのです。それを見た瞬間に鳥肌が立ちました。

韓国（1人）

- ・何故反日感情を持っていたり、反日教育が行われているのかを知りたい。韓国へ行ってその原因や背景を探してみたいと思います。
- ・私はかなりの韓国マニアです。どんなマニアかというと、イ・スンヨプのファンなのです。彼の野球を見ていたら、彼の原点を見たいと思うようになりました。彼は50kgもあるバットで毎日1000回もスイングしたそうです。そのバットが韓国の野球場に飾られているので見に行きたいです。

ツバル（1人）

- ・リーディングの授業で知りました。それまでは全然知らなくて名前も聞いた事がなかったのですが、教科書の写真とか文章を訳していくうちにとっても綺麗な国なんだと分かりました。そして現地の人達と同じ生活してみたいです。今ツバルは地球温暖化で少しずつ海に飲み込まれています。それを防ぐために日本のNGOもツバルに行っているのでも、それを手伝いたいです。

エジプト（1人）

- ・小学生の頃からエジプトに興味があり、定番であると思うが、ピラミッドやスフィンクスを見たい。きっとその大きさに驚くのではないかな。遺跡を見て触って写真も撮りたい。昼間の砂漠の暑さ、夜の寒さを感じてみたい。ラクダにも乗ってみたい。

*行ってみたい国の調査の結果、圧倒的にアメリカという回答が多かったため、以下の課題設定において訪問者をアメリカ人と限定した。

突然だが、明日の夜7時～9時の時間帯で、アメリカ人高校生（男・18歳）を、自宅に招待する状況になったとします。以下の問いに、あなた自身の答えを書きなさい。

(1) どんな夕食を用意し、どのように食べさせますか。献立（メニュー）、その料理を食べさせる理由・食べさせ方、等を含め、詳しく述べなさい。

実際の生徒の回答からピックアップしたキーワード

ご飯（ササニシキ・ヒトメボレ・秋田こまち・コシヒカリ）、味噌汁（アサリ・もやし・大根・人参・油揚げ・ナメコ・豆腐・ネギ・ワカメ）、寿司、素手、すき焼き、天ぷら、蕎麦、うどん、刺身、酢飯、緑茶、カテキン、納豆、梅干し、漬け物（たくあん・胡瓜・白菜・茄子・松前漬）、カレー、シチュー、カツカレー、チキンカレー、餅（納豆・きな粉・あんこ・海苔・雑煮）、焼き魚（秋刀魚・鯖）、ワサビ、焼肉（生姜焼き）、煮物、酢の物、鯖の味噌煮、海苔、炊き込みご飯、ほうれん草の胡麻和え、野菜炒め、鯨、筋子、明太子、お茶漬け、タコ、牡蠣、イナゴ、生卵、だし巻き、かぼちの煮付け、お好み焼き、焼きそば、おせち料理、なべ、きんぴらごぼう、干し柿、チャーハン、肉じゃが、ハンバーグ、お吸い物、サラダ、牛乳、りんご、みかん、仙台味噌、自家製野菜、洋食、和製洋食、チキン料理、フライドチキン、スープ、コーンポタージュ、胡麻アイス、ステーキ、カップラーメン、コンビニ弁当、ダシ、醤油、羊羹、パン、コーラ、プリン、ビール、ピザ、正座、箸、こたつ、ちゃぶ台、純和食、日本の心（和食の心）、礼儀、一家団らん、一般家庭の日本食、バイキング方式、「いただきます・御馳走様でした」、郷に入りては郷に従え、配膳の位置、お袋の味、一汁三菜、ナイフ・フォーク・スプーン、お土産、母親に任せる、外食

実際の生徒の回答

- 1) すき焼きを食べさせる。理由は、アメリカでも良く知られている日本食で、アメリカでも好きな人は多いと思うから。それと、すき焼きの残った汁にうどんを入れて食べさせる。こういう食べ方はアメリカでも知られていないし、面白いと思ったから。なるべくフォーク等を使わず、日本スタイルの箸で食べてもらう。
- 2) 普通のご飯と味噌汁！！せっかく来たんだから、日本の物でもてなしたい。だから食べる物にはスプーンやフォークのような物を使わずに箸を使って食べてもらう。
- 3) 寿司を食べさせる。理由は外国の人が知っている有名な日本料理だから。箸で食べ慣れていないので、教えて食べさせる。
- 4) 豆や豆腐や梅干しなどを箸を使わせて食べさせたいと思う。洋食を中心とした外国の人はあまり日本の料理を食べていないと思うし、もし食べたことがあるとしても美味しいとは思わないだろう。特に納豆が好きだなんていう外国人なんて少数だと思うし、18歳の男の子が好きだなんて言ったらかなり日本通な子だと思う。しかしあえて嫌がったとしてもそれで日本の食文化を教えることができると思うので食べさせたい。もちろん箸も同じです。フォークやスプーンを使って食べるのを何故に和食と言えようか。なので、日本食を食べるにはマナーを守るべき。そして和食の良さを知って欲しい。
- 5) いつも自分が食べているような一般家庭の日本食を食べさせる。せっかく日本に来たんだから、日本の食文化を体験させる。箸を使わせる。チョップスティックとは呼ばせない。
- 6) お米、味噌汁、納豆など、日本で主食になっているものを食べさせたい。アメリカ人はあまり箸を使うことがなく食べづらいと思うので、スプーンを用意しておくといいかもしれない。
- 7) 鍋料理を食べさせる。今は冬だし、日本の文化を知ってもらうのに最適だと思うし、アメリカ人でも食べられると思うから。ちゃんと食器と箸の使い方を知ってもらうために、日本人と同じように食べてもらう。

- 8) おせち料理みたいなやつ。色々食べる物があって、のんびり喋りながら食べられるから。箸使いを覚えられるし、多人数の場合良い。飲料物も色々あった方が良い。
- 9) 日本食のみ。日本米、味噌汁、漬け物、焼き魚、etc. コタツかちゃぶ台で。箸を使ってもら。せっかく日本に来て食事をするので、しっかりとした日本食を日本のスタイルで楽しんでもらいたい。
- 10) まずご飯に味噌汁、お好み焼き、あとサラダ。できれば焼きそば。一緒になってガツガツ食べます。おかずにお好み焼きを選んだ理由は、アメリカの映画を見ても、お好み焼きを食べてるのを見たことがないから。日本独自のものだと思うから、驚かしてやりたい。でも第一に僕自身がお好み焼きが大好きだから、好きな物を一緒に食べて仲良くなりた。食べさせ方は、まず僕が食べ方を見せて、マネしてもらって乗ってきたらどんどん作ってどんどんお腹一杯まで食べてもら。必要であればコーラとかも出す。アメリカ人コーラ好きだし、お好み焼きとか焼きそばとかの濃い系の味のものと合うから。
- 11) 酢飯と刺身と醤油とわさびを用意して日本の寿司を食べさせてあげる。寿司を握る時はアメリカ人高校生と一緒に握る。寿司を握る楽しさと寿司の美味しさを覚えてもらう。
- 12) ご飯、お茶、梅干し、納豆、味噌汁、漬け物、刺身、天ぷらなど和食を中心に畳に座って箸を使って食べさせたい。日本の伝統的な食べ物、食事方法を知ってもらうことができるから。
- 13) ご飯、味噌汁、焼き魚、フライドチキン、スープ。日本で一般的に食べられている物を食べて欲しいが、もし日本の食事が口に合わなかった時のことを考えて、「フライドチキン」、「スープ」も出す。
- 14) 手巻き寿司。不慣れな箸を使わずに済むし、自分で好きな具を入れられるというところがバイキングに少し似ていると思う。又、海外の人にとって魚介類を生で食べるという感覚があまりメジャーではないだろうから。
- 15) すき焼きを箸で食べさせる。一人アメリカから来た彼をリラックスさせ、日本の一家団欒の楽しい時を過ごして欲しい。
- 16) 自分の家に外国人が来たら、自分の家で作っている野菜の天ぷらを食べさせてやりたい。
- 17) マグロの刺身、ご飯、味噌汁。まず箸の持ち方を教えて食べる前に「いただきます」を教える。マグロの刺身は醤油とわさびをつけて食べることを教えて、あとご飯はちゃんと箸でつかんで食べることを、味噌汁は汁まで残さないよう教える。
- 18) ご飯、味噌汁、魚の煮物、漬物、刺身。一つ一つ食べさせないで均等に少しずつ食べていく、と教える。
- 19) 納豆は見た目が良くなくても体にいいという事を教える。焼き魚はあまり魚を好まない外国の人に魚を愛する日本の心を分かってもらうために食べてもらう。
- 20) 寿司、天ぷら。寿司は手で、天ぷらは塩で食べてもらう。
- 21) 私は絶対に和食の懐石料理を箸で食べてもらいたいです。動物の肉が中心の洋食はおそらく毎日自宅で食べていると思うので野菜や魚など多彩な食材、そして見た目の良さが自信の和食の心を知ってほしい。たった2時間だけの短い訪問なので、貴重な体験をしてもらいたいです。
- 22) お寿司を用意し、食べやすい食べ方で好きなように食べてもらう。
- 23) 蕎麦やうどんなど、日本の麺類。箸を使い、音を立ててすすって食べるという日本の食文化を体験させるため。
- 24) 普段と変わらない料理。ナイフやフォークは出さない。郷に入りては郷に従えの原理。
- 25) お寿司と熱いお茶、デザートに自家製の干し柿を出します。最近では日本人もあまり口にしていけないと思うし、昔からあるものなので是非口にしてもらいたいです。
- 26) 夕食はやっぱり日本に来たら寿司ですね。自分がバイト先で寿司握っていることもあるから、自分が握った寿司を食べさせてあげたいですね。
- 27) 納豆はそのままの状態からネバネバになるまで自分でやらせる。あとはどんぶりご飯に味噌汁。辛そうだったらチキン料理を出して和らげる。
- 28) 蕎麦と卵焼きと刺身。食べ終わったら必ず「ご馳走様」と言うのだと教えたい。
- 29) アメリカにもあるだろうが、カレーやシチューを食べさせておくのが無難かもしれない。上手く箸を使えず、悲しい思いをさせるのも何だろうから。

- 30) とりあえず天ぷら、と仮定する。まずは醤油とか、そばつゆ等で食べさせる。口に合わない様だったら、ケチャップでもマヨネーズでもマーガリンでもバターでもジャムでも好きな物をつけて食べてもらう。そんでもって最後に緑茶を出す。
- 31) カレーライス。カレーは端から見ると多文化の料理であり、日本の料理ではないような気もするが、そんな事はないのである。戦中戦後を通して日本軍の食事として採用されてからすぐさま国中に浸透して現在ではれっきとした日本食にまで到達したと言えるため。そういった多文化の食を日本という国は良い所を取り入れ、手を加えていき向上させて自国の定番料理にしてしまったという、日本ならではの多文化理解の考え方を分かって欲しいため。
- 32) まず主食は寿司にして、汁物にうどん、その他納豆や梅干など少レクセの強いものを味わってもらいます。そして食べる横でその料理についての歴史や文化を長々と話し続けます。食べ終わったら今度は食後の運動に餅つきをやらせます。そしたらその餅を雑煮やお汁粉にして食べさせます。再び横で餅について長々と話し続けます。
- 33) カツカレー。多分カツカレーは日本でしか食べないし、スプーンを使えばアメリカの人は箸を使うよりは何ぼかつつか食べやすいだろうということ。一番の理由はオレ自身が今日食いたいから。別に気を遣わずにありのままの自分をその外国人に見せて、招待したい。
- 34) すき焼きを作る。生卵は必要。同じ鍋から食事をする事によって親密度を上げると、美味しい筈だから。
- 35) 寿司。今はアメリカ等でも寿司店をやっている人もいて食べたことがあるかもしれないけれど、本場の味がどんなものなのか知ってもらいたいから。
- 36) ご飯、味噌汁（豆腐とじゃが芋と玉ねぎのみ）。牛乳（デザートとして）。林檎、みかん。自宅の夕食としては最も普通のもの。変に気を遣い過ぎるのも良くない。また、基本的にスプーンとフォークで食べることができるため。箸を使って食べさせるとなると、自分自身、箸の使い方があまり上手くないため、教えるのは非常に困難。自分一人で食事の用意をする場合は味噌汁を作れないので、冷凍食品で代用します。
- 37) ご飯、味噌汁、焼き魚、煮物。
- 38) 地元塩釜の寿司は美味しいから、寿司を食べさせる。お茶または味噌汁。お茶にはカテキンといって食中毒を予防できるから、と教えてあげたい。寿司の両脇を親指と人差し指と中指でつまんで、皿にある醤油に寿司ネタを少しつけて食べさせる。
- 39) 親に任せていつも通りの適当なものを用意させる。客が来たからといって特別なものを出す必要はない。それに料理についての知識もないので特別な事を教えられない。
- 40) 白米（秋田こまち）、味噌汁（具は麩と豆腐）、肉じゃが、漬物。日本のお袋の味を味わってもらいたい。スプーンとフォークでも食べられそうだから。
- 41) 自分は料理が何もできないので、どこか外食に行く。日本の事を知ってもらうために日本の伝統料理である寿司を食べさせようと思う。ただし、お金があまりないので回転寿司になる。自分は英語で「好きな物を食べていいよ」と言えないので、自分と同じ物を取ってあげてそれを食べさせる。
- 42) そこら辺で売っている蕎麦ではなくて上物の蕎麦と、合わないかもしれないけど味噌汁。私は蕎麦が大好きなので、相手にも好きになってもらいたい。味噌汁は、昔 TV 番組で外国の料理番組の特集をやっていたのだが、ダシは取らない、醤油は入れる、等とても間違った作り方をしているのがあったから。蕎麦はまず麵つゆにつけないで食べてもらい、次に麵つゆにつけて、その後薬味を入れて・・・という具合に食べてもらいたい。
- 43) お餅。家で正月に作ったのが沢山余っているという事もあるが、やっぱりアメリカ人は日本の餅を食べたことがないと思うので、どういう反応をするか見てみたいから。それとうちの家では臼と杵でついているので、時間があればそれを見せてあげたい。納豆やきな粉は無理っぽいので、あんこや海苔餅で食べさせたい。
- 44) ご飯、味噌汁（ネギ、豆腐）、漬物（胡瓜）、焼き魚（秋刀魚）、納豆（ネギ入り）。純和風で日本の味を試してもらいたい。秋刀魚はもちろん「おろしと醤油」で。
- 45) ご飯（白米）、味噌汁（なめこ、豆腐）、きんぴらごぼう、刺身（鮪、ハマチ）、白菜の漬物、ホウレンソウの胡麻和え。鯨の肉も食べてもらい反応も見たい。
- 46) 実際に食べさせるなら、ピザかコンビニの弁当で済ませる。その方が相手も簡単に食べられるし、失敗はしない。

- 47) 肉じゃが→日本食であって、アメリカ人にも馴染みやすいと思う。納豆→外国の人は納豆が苦手とよく言うけど、そうではない人も結構いる。前に友達の家でホームステイしていた人はかなり気に入っていた。(ただ、嫌なら無理に出さない)。
- 48) 料理なんか作らないし作れないので外食。好きな物食べてもらった方がいいのではないかな。1日限りなら。
- 49) 自) いらっしやい! ア) おじゃましまーす。 自) もうご飯できてるよ、食べる? ア) ハイ。いただきます。自) 今日は日本の料理ばかりだけど食べれる? ア) 食べた事ないけど頑張ります。 自) 箸使える? スプーンあるよ。ア) 練習します。ア) 焼き魚美味しいけど、きれいに身が取れないですね。 自) 取ってあげるよ! ア) この味噌汁美味しいなあ。どこの味噌を使っているんですか? 自) それは仙台味噌を使っているんだよ! 美味しいよ! ア) OH! アメリカにお土産に買って帰ります。今日はありがとうございました。Bye bye。
- 50) 米はササニシキの白米、魚はナメタガレイを醤油、酒、味醂、砂糖、生姜で煮物にする。お吸い物は鰹ダシの醤油、牡蠣、ミツバ。で、約束の時間よりも早めに来てもらい、カタコトの英語とゼスチャーでコミュニケーションし、それと共に日本の箸に慣れてもらうために鉛筆を持ってきて箸の握り方を教えて家族にも慣れてきたところで夕食にする。
- 51) 根本的には何も変わらずその日にオレの家で食べる料理を出す。ようは自然体で迎え入れると思う。もしオレが外国に行って外国の家で夕食を食べるとしよう。確かに外国の人が来たということでご馳走が出てくるかもしれない。それも嬉しいが、やはりその土地で普通に食べられている普通の食事を出してもらった方がこっちも気楽だし、まだ食べたことがない料理を食べられるのでそっちの方が色々な経験ができて良いと思う。確かに口には合わないかもしれないが、外国に来ていつもと変わらない食事だったら、何かつまらないと思う。だから「郷に入りては郷に従え」作戦でいくと思う。箸だって使わせると思う。だからオレは外国人が来ようが宇宙人が来ようが何ら変わりはないと思う。同じ人間、同じ生物なのだから。これからは色々な外国人が日本にもやって来る。だから特別な意識なんか持たず、自然体で迎え入れればよいと思う。
- 52) 洋食を用意します。アメリカで食べてそうな料理。ステーキ、ライス、サラダ(レタス・オニオン・トマト)、コーンポタージュスープ。普段使い慣れているフォーク・ナイフで気軽に食べてもらいたいから。
- 53) 蕎麦と天ぷらを用意したいと思います。蕎麦は手打ちでポール(飯)にも手伝ってもらいます。皆で楽しくやったほうがいいし、料理も上手くなると思います。あと、ワサビは欠かせません。ポールにあの素晴らしさを伝えてあげたいです。それと食事が終わったら、「あっそうだ、ポールにお土産があったんだ。」と言い、買っておいいたチョンマゲカツラとおもちゃの刀をあげたいと思います。それと言葉が通じなかつたら松浦先生を呼びます。
- 54) 和製洋食みたいなのにする。そうすれば食べやすいし、最近の日本の料理はそういう料理が多いから最近の日本の事を知ってもらいたいと思う。
- 55) 日本といたら和食中心だけど、日本の肉は美味いらしいので、和食だけを押し売りせず、肉も出す。食べ方は好きな様にさせる。
- 56) ご飯(箸で)→ステーキに合う。バター風味のステーキ(ナイフとフォークで)→アメリカ人は肉が好きだから。キャベツの千切り(中華ドレッシングで)→肉だけだと栄養が偏るから。味噌汁(白味噌、じゃが芋、モヤシ、玉ねぎ)→日本の味を伝えるため。プリン(売ってるやつ)→手間が省ける。お茶→身体が温まる。
- 57) 冬なので鍋にする。コタツに座り、鍋を囲む。鍋はカニ鍋。豆腐、人参、椎茸、しらたき等を入れ、味噌ダシで煮る。
- 58) チャーハンとスープ。チャーハンは簡単に早くできる。両方スプーンで食べれるから材料は何でもいいし、日本食や洋食を無理して作るより、お互いに楽だから。それにチャーハンが俺の得意料理だから。
- 59) 突然なので、近所のスーパーに買い物に行って出来合いの物を買う。寿司と刺身とお茶の缶ジュース。何の魚か説明しながら箸を使って醤油をつけて食べさせる。
- 60) 無理にあまり食べていないような物を出しても大変だろうからできるだけいつも食べているような物を出したほうがいいと思う。肉料理など。フォークやスプーンを用意する。とにかく使いたい物を使ってもらおう。
- 61) カレー、明太子、梅干、筋子。カレーはただ自分が食べたいだけなので、適当につまんでもらう。メインはあとの3つ。一つずつご飯と一緒に食べてもらって、ご飯との相性の良さを知らせてもらう。結局は日本人の主食のご飯には一品あれば何杯でもいけるという事を教えてあげる。ご飯には一品あれば十分、それが日本人。

- 62) お袋の味。ご飯（コシヒカリ）、味噌汁（豆腐、ワカメ、味噌は自家製、ダシは取らない）、かぼちゃの煮付け、秋刀魚の塩焼き。箸を使って辞書を見ながらゼスチャーする。
- 63) 日本の食事——一汁三菜を食べさせる。納豆もつけ、どうやって食べるのか観察する。
- 64) 納豆ご飯を食べさせる。ついでにアメリカでは使うことのない箸の使い方も仕込む。折角日本にいるのだから日本では食べられないものを出す。「そしたら寿司もいいじゃん」となるが、ウチに寿司を食わせるような金はない。納豆の中にはネギを入れとく。アメリカの人にとってはモーレツに苦いと思う。しかもネバネバ。箸の使い方もままならないと思うが、いい経験だと割り切ってもらう。これで美味しいと言ったら、あさげぐらいしかないけど味噌汁を出して口直しをしてもらう。これで彼も日本通になるだろう。（と思う）
- 65) 餅、雑煮。餅は自分で焼いて海苔餅にします。雑煮は作れないからお母さんに作ってもらう。
- 66) 天ぷら蕎麦でいきたいと思います。理由は自分が好きだという事もありますが、天ぷらを入れることによってアメリカの人が天ぷらの名前を知っていたら話が盛り上がるかもしれないので決めました。
- 67) デザートとしては羊羹を食べさせる。羊羹ほど美味しいものはないし、日本のデザートといたら羊羹ぐらいしかないと。ちゃんと爪楊枝みたいなもので頑張って食べてもらいたい。
- 68) 家では来客者が来るからといって特別な料理を作るなどしない。だからいつものような食事をする。食いはその人のやりたいように無理に箸など使わせる必要なんてない。冷蔵庫にあるものを食べる（当たり前でしょ?）。

(2) その人が、「日本について何か教えて下さい。」と言った。日本の何をその人に教えたいですか。教える内容をそのまま、事細かに書きなさい。

実際の生徒の回答からピックアップしたキーワード

仏教、宗教、(宮崎)アニメ、マンガ、アーティスト、家庭環境の違い、学校制度、教科書、制服、授業態度、登校・下校時間、出る杭は打たれる、相撲、田んぼ、地震、牧場、農場、神社、寺、座禅、お正月、温泉、着物、お祭り(浦戸諸島・松島・塩釜・仙台七夕・ねぶた・よさこい)、花火、年間行事、方言(なまり)、日本の歴史、四季、忍者、サムライ、米、折り紙、お年玉、古い遊び(けん玉・お手玉・ベーゴマ・めんこ・竹馬・竹とんぼ)、観光名所(松島・京都・奈良)、豊、富士山、初詣、どんと祭、梅干し、日本料理、ニシン蕎麦、千枚漬、妖怪、首都(東京)、日本地図と現在地、町の風景、地元、普通の空、アメリカとの戦争、原爆、平和ボケ、野口英世、スポーツ、イチロー・松井、ピストル、挨拶(ありがとう・こんにちは)、餅(ずんだ・あんこ・納豆・海苔)、モー娘。、芸能界、寿司、ラーメン、食文化、日本の健康食、洋食化の波、サッカー、野球、日本の今、高齢化、少子化、不況、リストラ、構造改革、税金の無駄使い、日本の教育、日本としての自覚、日本の政治、失業率、首相、日本人の特性、和・思いやり・謙虚、靴を脱ぐ、新学期は4月、ロボット技術、車の免許、光のページェント、正しい日本文化、図書館、ありのままの自分、家電製品、日本語、言葉の文化、携帯電話・メール、チャグチャグ馬ツコ

実際の生徒の回答

- 1) 日本のスポーツを教える。相撲や柔道、野球やサッカーなど。その中でも日本のプロ野球を教えたいと思う。有名な長島監督や脱税で捕まった野村監督の奥さんの事など。興味を持ったらどこか野球の試合を観戦しに連れて行って野球の楽しさを知ってもらいたい。
- 2) 日本という国がどれだけ平和でどれだけ楽しいかという事を話す。そしてアフガニスタンなどに比べて争い事もないとても穏やかな国だという事を教えたい。
- 3) 今の日本は不況が続いて、会社をリストラされる人が多いんだよ。だから自分が仕事を頑張ってもクビになる可能性もあるからそういう事を考えて仕事していかなくちゃならないんだ。政治がちゃんとしてないからこんなに不況が続くと自分は思うんだ。だから国民が良い方向に進むにはまず政治家が真面目に行うことだね。討議中に寝てる政治家はクビにすればいいんだ。こういうのがいるから日本が駄目になるんだ。あと日本の政治は無駄な税金取り過ぎだと思うよ。

- 4) 日本の歴史の話。戦国時代の話や宮元武蔵の話など。
- 5) 神社の事。日本人はお願い事など、神に頼りたい時に神社に行きます。ここの近くの塩釜神社は東北でも1位か2位くらいの大きな神社です。日本人は年を越すと神社に行ってお参りをする慣習があります。塩釜神社は焼く40万人が集まりお参りしたそうです。
- 6) 日本の正月について教えたい。正月は年の始まりだし、色々な楽しみもあるし美味しい物も食える。とりあえず31日の夜中くらいに神社に行き、おみくじ引いて、出店で楽しむ。その中でも骨付きフランクフルトの骨をずーと取って置くと、その骨でブーメランにして遊べるし、良い事があるらしい。そんでやっぱりお正月はお年玉が一番だって実感する。「正月だからお金もらえる」というのは日本だけなのかと逆に聞いてみたい。
- 7) 日本独特の食べ物について教えたい。アメリカの食べ物はカロリーが多く、太ったりコレステロールが溜まったり不健康になってしまいそうだ。だから日本の健康的な食べ物(納豆、梅干、漬物、etc.)でカロリーを控えて食べ物の改善をして欲しい。日本人は日本食のおかげで長寿だという事も教えたい。
- 8) 日本の出来事を教える。狂牛病は日本でも問題になって牛肉を食べる人が減ってきている。治安のいい国と言われている日本。最近はそのようになってきている。殺人や銃を発砲するのも珍しいことではなくなっている。
- 9) 車の免許の事を語る。アメリカは州によって免許を取れる歳が違ふと聞いたから。日本は絶対に18歳以上だ。
- 10) 仙台のお祭りについて。また夏の松島花火は毎年何万発もの花火を打ち上げる。釣りをしながら船から見るととても楽しいといことを教えてやりたい。
- 11) 教えるなら地元の事がいいと思う。仙台の夏なら「七夕祭り」、冬なら「光のページェント」がいいと思う。「七夕祭り」は仙台市の商店街でアーケードになっている通りがあって、天井から紙で作った巨大なてるてる坊主みたいなのを吊り下げて、出店とかが出る祭りです。「光のページェント」はこれも仙台市の大きな広瀬通りと定禅寺通りにあるケヤキの木(何百本も)の枝に小さい電球をつけてクリスマスとか年末の気分を盛り上げるイベントです。
- 12) 現在日本で問題となっている少子化、高齢化の原因・対策について話してみようと考えている。少子化の原因は晩婚化・未婚率の上昇にあり、特に女性においてその傾向が見られるんだ。少子化は高齢化を加速させ、大きな社会問題の一つになっているんだよ。僕は本で見ただけで、医療費が毎年1兆円ずつ増えているんだって。やっぱり私達も住みやすく老人も住みやすい国造りを目指すべきだと僕は考えているんだ。
- 13) 日本には富士山という日本一の山があるんだよ。その山はアメリカの山に比べるととても小さいけれど、凄い迫力があって、日本人は一度は見たいと思うほどの山なんだ。そして日本には春夏秋冬という四季があってその季節が富士山に現れるんだよ。とても神秘的で魅力のある山だから、一度は見るか登ってくれ。
- 14) 外国人は、「日本=サムライ」のイメージをまだ持っている人もいるとかTVで見たことあるから、そんなのはもういないんだよ、と。
- 15) アメリカの人は何でもストレートに話すけど、日本人は相手の感じる思いも含め、考えて言葉を出す。たまにズバズバ言う人はいるけれど。相手の事を考えて話す分、アメリカ人からしてみればイライラとか何かもどかしいと思うけれど、その部分を理解してちょっとだけ気長に待って欲しいという事を言いたい。今、外国人から見て冷たい日本人もいると思いますが、それは上のように考え過ぎて考えるのが嫌になって話すのを嫌っているのではないかと私は思います。ただでさえ疲れるのに、外国人と話すのは尚のこと。でも根は必ずいい人達だと思うので怒らずその人を見て下さい、とも言いたいです。
- 16) 日本のお祭り、青森のねぶた祭りとかの話をすると思います。親戚が青森に多く何回か見に行ったことがあるので、見た感想やそこの人達の事を話して今度祭りの時に来てもらって一緒に行く。
- 17) 初詣の話。神社のおみくじは、大吉・中吉・小吉・末吉・凶・大凶がある。またこの日に今年1年の大よその目標や抱負も考えるのだ、と教えてあげる。
- 18) 東照宮のどんと祭には毎年行っていてお正月のしめ飾り等を燃やす習慣が日本にはある事を教える。
- 19) 京都の話。色々ないい場所があるから言ってみれば?金閣寺や清水寺に行ってみたら?行き方は自分で調べてね。
- 20) 野球を教える。近年、日本の野球は世界に通用するものである。イチローや松井など。しかし彼らは小さい頃から頑張り、人一倍真剣に野球へ取り組んだし、努力した事がこのように結果を残したのです。

- 21) とりあえずうちの地元の事を話す。かなり古い時期にオレが住んでいる所が開拓されたらしいという事と、先祖が伊達家に仕えていた事を話す。裏山には防空壕らしき物があるので、それについても。あとは塩釜の名物や名所などを教えたい。
- 22) 日本について教えるのならば、着物姿を見せるととても喜ぶ。成人式の時にアメリカ人が着物を着ている女性に話し掛けていて喜んでいる雰囲気だったのを見た。でもそれは前々から準備が必要なのでちょっと無理かな？だったらケン玉やコマなどの日本の昔の遊び方を教える。そうすれば日本の文化に触れた事になるので良いと思う。
- 23) 仙台で8月に行われる七夕祭りの話をします。地元だし。後は盆踊りとかの話をします。余裕があれば。多分七夕の説明を英語で頑張って説明しないと、七夕祭りの説明はできないですねー。大変だー。「織姫と彦星が一年に一度会う日。天の川と呼ばれる川のように集まった星の群れを見る事ができる日。その日は竹を取ってきて、その葉に願い事を書いた紙を飾ると願い事が叶うかもしれない」と教えます。これで納得。
- 24) 浦戸諸島のお祭りの話。島の男がその日、白い服を着て神社へ集まり、年に一度うみの神様を神輿の中へ入れ、島中を無病息災・家内安全・商売繁盛、を願って一日中歩き回るんだ。島の女性はいつもより豪華な料理を出して男達をもてなす。とても面白い祭り。
- 25) 僕はサッカーが好きだから、ワールドカップの話。予選突破チームの予想、お互いの国はどこまで勝てるか、優勝するのはどこか予想する。
- 26) 日本では何で家の中で靴を履かないのかというと、きっとアメリカとは違い、日本には畳というものがあるからだと思う。畳というのは伝統的なもので、確か昔でいうと偉い人(将軍とか)みたいな人達しか使っていないと聞いた事があるが、今は殆どの所に畳はあるよ。畳は床よりは温かいし日本らしい物に見えるんじゃないかな。
- 27) おはようございます、こんにちは、こんばんは、ありがとうございます、ごめんなさい。この言葉をしっかりと教える。挨拶さえ覚えてくれれば何も言う事はありません。
- 28) 日本はアメリカと違って個性的な人が少ないという事を、街中を一緒に歩つて教える。日本人は流行などにすぐ流されてしまう。自分らしさ出せない生き物だと教える。
- 29) お年玉の話について。お年玉というのは大人が子供にお金をやる事をいいます。これはお正月の最大のイベントみたいなものです。自分は親戚等が多くいないのでお年玉は少ないです。ですが友達等は10万円ももらえるという人も何人かいます。この時だけ自分は親戚がもっと沢山いたらよかったなと思うようになりました。
- 30) 正月について。お正月は信念を祝う日本の行事で、日本では「おせち」とか「お餅」なんかを食べます。また子供には「お年玉」というのがあって子供に対して今年のお祝の意味でお金を袋に入れてプレゼントします。他にも正月は皆、会社も学校もないんで、「寝正月」や「飲み正月」なんかもあります。「寝正月」は日頃一生懸命働いて疲れた体を癒すためという理由でずっとダラダラ寝てる正月で、「飲み正月」っていうのは新年を祝って正月中ずっとお酒を飲んでる人がいたりするんだよ。
- 31) 今日日本の人口の約半数以上が携帯電話を持っているんです。最近ではおじいちゃんもメールをするんです。あと、パソコンも携帯と同じくらい伸びてきているんですよ。このように今日本は情報をどこでもすぐに取りれる国になったんですよ。すごいでしょー。
- 32) 言葉の文化について。日本では上下関係をととても大切にしているので呼び方が数段にアメリカより多いこと。
- 33) 町の風景などを教えたりし、実際に見せてあげたい。その町にしかない風景が必ずあると思うから見せてあげたいし雰囲気とかを肌で感じてほしい。あと空を見せてあげたい。季節によって空は全然違うし、すごくきれいだ。それに周りの町は時代と共に変わっていくけれど、僕は空だけは昔と全然変わっていない様な気がする。だから逆にアメリカの空はどうなのか聞いてみたいです。
- 34) 日本の食べ物について。今の日本にはいろいろな食べ物があるが、ほとんどは外国から伝わってきた物ばかりで、日本にいればどこの国の食べ物でも食べられる。昔ながらの食事をしている人は少なくなっている。このままでいくと日本の昔ながらの食文化は廃れていく一方で、誰も食べなくなってしまうのではないかと心配している。
- 35) 日本地図を広げて、まずここはどこか教える。次に東京の位置を教えてあげる。あとは最近のニュースを教える。
- 36) 日本の歴史。アメリカとの戦争でおびたらしい数の人が死んだ事や原子爆弾の恐ろしさ、そしてもう使つてはいけな

- い。現在のアメリカが戦争している事も話したい。一般人を巻き込まないとできないのかなあ、やっぱり。しかし自分の身内があんなやり方で殺されたら絶対許せないし、どうしようもないのかなあー。自分と同じくらいの年の外国人がどのような考えを持っているのか、等を感じ学びたい。
- 37) 日本の遊びを教える。竹馬、駒、めんこ、竹トンボ。作り方から教えて、それで遊ぶ。
- 38) 日本のお祭りについて。日本では1年の中で何回かお祭りをします。必ず1つの県に1つ以上のお祭りがあります。その地域によってやる事は違います。一番人が多いのは多分「よさこい」という祭りです。それは一般の人もいろいろ参加できるからです。
- 39) 私が教えるとしたら相撲かな。相撲は日本が発祥の地で、日本人のお相撲さんは力が強くて体も大きいです。相撲は日本の国技であり、古くからの歴史があり、そのような日本の文化を知ってほしいからです。相撲はランクがあり、上から横綱、大関、関脇、などの内訳があり、横綱はとても強く勝つのがとても難しいと言われています。相撲が今日で終わりという日は千秋楽といい、独特の風合いだと思いませんか？相撲は日本の宝であるから、外国人に教えるのはびったりだと思います。
- 40) 最近の日本についてどう思うか、日本と外国の子供の違い、就職や普通の悩み事なんかも話してみたい。
- 41) 特に教える事がない。「そんなに日本の事知らないから」、と言い、断って、そして逆にアメリカの事を聞く。
- 42) 英語が分からないので教えられない。
- 43) 日本の首都の東京の事を話す。東京はビルが沢山あって、人が絶え間なくいる所だと話す。東京ディズニーランドやディズニーシー等の観光スポットが沢山あると話す。空気が汚いとかの悪い点も話す。全部話終わったところで、「今度日本に来たら、東京に行ってみたら？」と勧める。
- 44) 神社、寺。金閣寺はほとんどが金箔で覆われている事を教える。写真を見せたりする。四国には86?の神社があって、全箇所を歩いて巡る習慣がある事を教える。
- 45) 日本の家は何故引き戸なのか。各部屋にカギが何故ついていないか。無足の日本人の心情は思いやり——互いの事をよく考え、カギが開いているからといって勝手に入ったりしないから。あと、日本人について知ってもらいたいことが沢山あるけど、本人にいろんな人と触れ合って自分で感じていって欲しいです。外国になくて日本にあるいいところ、逆に嫌なところ。それを感じてもらってお互い意見交換してみたいですね。
- 46) ここの近くに塩釜神社という神社があって、年に3回のお祭りがあってお神輿が出ます。このお神輿は1トンもの重さがあって見応えがありますよ。お祭りには色々な願いが込められています。日本のお祭り、何のお祭りでもいいので、一度は見たほうがいいですよ。
- 47) 一番日本らしい京都を教える。嫌になるくらいニシン蕎麦と千枚漬を食わせ、嫌になるくらい様々なお寺を巡る。
- 48) 日本の誇る偉大な博士、「野口英世」について話します。(たぶん和英辞典を引きながら)。野口英世は福島県の会津地方に生まれ、幼い頃家の囲炉裏に誤って落ちて左手が火傷で使えなくなってしまいます。学校へ行くようになって手は治らず、皆に「てんぼう」と呼ばれいじめられます。しかしその悔しさをバネに英世は勉強して主席で卒業します。進学のお金を恩師の小林先生に出してもらい英世はアメリカへ行きます。そして研究をしようと心に決めていたのですが、相手にしてもらえず、飲んだくれの毎日を過ごすようになってしまいました。母、シカがその話を聞いて英世を激励します。英世は我に返り、命がけで研究所に入れてもらい、博士号を取りました。後に彼は黄熱病に罹って死んでしまうのですが、彼の墓にはこう刻まれているそうです。「ヒデオ・ノグチ、あなたは人の為に生き、人の為に死んだ」と。こういう日本人がいたんだという話しをしたいです。
- 49) 日本はやる事を決めてからの行動が遅い。せつかく決まったとしてもそれを実行するのがとても遅く、いつまでたっても先に進まない。それに愛国心つてもものがないと思う。アメリカなんかはテロを受けた時見知らぬ人でも泣いていたのを思い出す。日本人達は見知らぬ人が死んでいるのを見て果たして泣けるだろうか？国民全体で怒りや喜びを表に出し、一致団結できるだろうか？僕は日本よりアメリカのほうが断然いいと思う。
- 50) けん玉とお手玉かな。けん玉は三つの皿両サイド2個と上の皿一つに玉を載せたり尖がっている棒に玉を入れる。自分は「もしもし亀よ」と歌ってやって見せる。お手玉は布の中に小豆を入れたボールのようなものをジャグリングすると教えるかな。(両方とも実物を見せる)。自分は3つのお手玉ならできるので、それをやって見せてあげる。あとはブ

レゼントする！

- 51) 日本人と外国人の違いを自分流に話すと思う。日本人は何か視野が小さい気がする。何故もっと色々な事をしないのかと思う。例えば、一つの事を集中してやる、これも大切な事だが、色々な事をやり、その中で自分に一番合っている事を探し、それに集中した方がいろいろな経験もできて自分にプラスになると思う。
- 52) 日本のロボット技術について。ソニーのダンスをするロボット、その滑らかな動きはどんな素材を使っているのか、基本的スペックについて。
- 53) 日本の芸能界について教える。特に外国で目立つ日本人の芸能人はいないが、実際は沢山の力を持った人がいる。外国でCDを出しても売れないが、日本では人気があるアーティストだっている、という事を、雑誌・新聞・芸能ニュース等を見せて分らせる。話しが通じないようなら、単語のつなぎ合わせ+ジェスチャーで教える。それで分からないような外国人はいません。
- 54) 戦国時代の武士とかの話、教科書見ながら教えてみたい。
- 55) 日本人特有の考え方について教えたいと思う。日本人は遠慮がち・集団の和を大切に等、アメリカとの違いを話し合って理解を深めたい。
- 56) 米) ニッポンニツイテナニカオシエテクダサーイ。 日) OK! そうだなあ、日本には沢山美味しい物があるんだよ。特に僕のお勧めは寿司とラーメンかな。 米) Oh! スシー! ハイ、ワタシスシシッテマース! 日) Great!! ほーう、寿司知ってるのかー。食べた事はあるのかい? 米) No. タベタコトナイデス。 日) じゃあ、又日本に来た時一緒に食べに行こうじゃないか。 米) ハイ! イキマス! イヤッホーイ! 日) 僕がアメリカに行った時も案内してくれよな? 米) モチロン! ワタシモオイシイモノタクサンシッテマス! 日) あ、もう9時になるなあ。お別れの時間だね……。 米) アア、マタクルゼ、ベイビー、オヤゴサンニヨロシクナ。
- 57) 自分は日本をよく知らないの、図書館などに連れて行き、彼の知りたい事を一緒に調べ、説明・解説などをしてあげたい。そしてできるだけ日本の文化・伝統を知ってもらい帰ってほしい。そしてアメリカの彼の友人に日本を紹介してもらいたい。
- 58) 日本のスポーツについて教える。会話が通じなかったらジェスチャーとカタコトに単語とか言う。何とかする。相撲のTVを見せたり、実際に勝負したりして心を通じ合わせる。
- 59) 日本の今の政治については、いつの時代もそうだけど、あまり国民の気持ちを反映しない政治であって、今現在の不況についても具体的な措置がなくて実際には厳しくなる一方で、自殺・倒産、と悪い話ばかりです。先の事ばかりじゃなくて、今を早く改善してほしい。
- 60) 特にない。というか、いつも自分がしている事をその高校生に体験してもらって、ありのまま(?)の自分を見てもらう。私は人に教えられる程日本の事をよく知ってる訳じゃないから、同じ高校生として日常生活を見てもらったほうが親近感湧くんじゃないかな。そしてアメリカについて彼に教えてもらいたい。
- 61) 日本の妖怪について。西洋の怪物や精霊とは違って、日本の妖怪は実は異文化に対する偏見を揶揄したものであるとか、実際に存在した人物への風刺であったりとか、民俗学に深く関係しているので、日本古来の妖怪を知る事は日本の伝統・歴史といったものを理解するのに大変に役立つ。だから河童の正体とか、天狗の由来などについて教えたり。ちなみに「沢田坊」は江戸時代の沢田坊夢成をモデルとして妖怪絵師、鳥山石燕が妖怪化したものであります。「百話」とかするのも一興ですね。
- 62) 標準の日本語を教えず、仙台弁を教える。語尾には必ず「んだ」とか「だべっちゃ」とつけさせる。さらに「ちよすな」「もっこ」「おだづなよ」など覚えさせ、帰国した際に家族に広めてもらう。そうやって日本の堅いイメージを柔らかくできればと思う。
- 63) モー娘。の話。日本には「モーニング娘。」という変なグループがいる。彼女達の歌は上手くないし、フザけているのに何故かCDが売れてしまう。もう日本の音楽業界は歌唱力ではないのかもしれない。他の国では彼女達は全く相手にされないだろうと思う。
- 64) あるアメリカ人が鉢巻を巻いて「どう? サムライみたいだろう」等と言っていたり、かの有名な007で日本を舞台とした時なんかはもう最悪。間違った日本文化ばかり。なので、日本の文化や歴史、特に侍とか武士、あと結構誤解

されていそうな忍者について話してみたい。

- 65) 自分は日本三景である松島に住んでいるので、松島の観光名所に連れて行く事にする。松島タワーに登って望遠鏡を使って景色を見てもらう。
- 66) 日本の四季について。春はとても暖かく、桜を見ながら宴会を開いたり、花も咲き乱れ、入学・卒業などの儀式にはびったりである。夏はまさに日本特有のジメジメした暑さで、夜は寝苦しく、昼は立っただけで不快感を催すが何となくテンションが高くなる。秋は紅葉が美しく、月見酒という言葉があるくらい月も綺麗に見えてしまう季節で、虫の音をBGMに、月をツマミに酒を飲むのも一興である。冬は交通機関が大いに麻痺する季節である。しかし日本には温泉があるので一冬の思い出を温泉郷で過ごさせてみては。
- 67) 温泉を教える。火山活動によって温泉が出る所があつて、そこを掘ると温泉が出てくる。この温泉にはいろんな効果があり、疲れを取ったりもする。温泉の場所によっても効果が違うんだという事を教える。
- 68) 日本の教育について。日本は近年、学力低下、学級崩壊などが問題視されている。その理由として自分は、日本の戦後復興の経済成長における豊かさが人の心を悪くしたと話す。
- 69) 折り紙を教えてみようと思う。折り紙は日本生まれ日本育ちの江戸時代から続く伝統的な遊び（本当は技術と呼びたい）であるし、外国でも結構人気が高い。やはり、一枚の正方形からあれだけ数多くの動物、乗り物、草花等ができるのは驚きだ。しかし私も修行中の身なので教えられるのは数限られてくるが、最初は基本の折り方から始め、慣れてくれば兜、犬、風船、手裏剣、ペガサス等を折れるようになると思う。まあ、日本に来たお土産ぐらいにはなるだろうと考えているのだが・・・。
- 70) 日本というのは国民から大量の税金を取り上げてその税金を無駄に使っている奴らがいるんだよ。たまにニュースでやってるけど、それがまた悪人みたいな顔をしてるんだよ。全体的に見て日本は腐ってるね。どこの国も同じかな、犯罪者っていうのは。
- 71) 日本史について話す。原始から現代まで。例えば、邪馬台国の場所の事、聖徳太子のした事、仏教伝来の2説、武士の出現、稲作文化、空海について、鎖国の理由、アメリカとの外交関係、日本が何故戦争へと向かっていったか、等々知っている事を全て教える。
- 72) 日本の料理を教えます。まず味噌汁の作り方を教え、祖国に帰っても作れるようにしてあげます。これだけだと物足りないの、風邪をひいた時のために生姜湯の作り方を教えてあげます。これでも時間が余ったら梅干しの漬け方を教えてあげて、梅干しの効果や使い方も教えてあげます。
- 73) 日本人には分かるけど外国人には分からない日本語について教えたい。例えば、普通に、自転車を日本人はチャリンコやチャリとか言う人がいるけれど、外国人にチャリンコって言っても通じないと思う。そのように名詞に勝手にあだ名を付けたような言葉を教えてあげたいと思う。そういう言葉は結構、普段使うと思うので、ためになるんじゃないかと思う。
- 74) 日本の良いところを話す。メジャーリーグで活躍するイチローや松井の事。日本の電化製品、マンガ、など。
- 75) お寺に連れて行き、座禅など体験して欲しい。アメリカ人はキリスト教で、宗教的な問題も生じるかもしれないが、仏教がどういうものなのか知って欲しい。アメリカの人達がキリストを信じているように、日本では仏教でどういう事を信じているのかとか、仏像などを見てもらいたい。
- 76) 日本人の特性について話す。日本人はとても謙虚である。これ即ち日本人の美学。日本人は謝ってばかりいる。腰が低いと言われるが、それも又素晴らしい事であると教え込む。
- 77) 日本語を教えてあげたい。でもいきなり1から10まで教えたのでは頭がパンクしてしまうから、基本的な言葉、「ありがとう」「こんばんは」「行ってきます」等日常で使うごくありきたりの事を教えてあげる。それで、できれば子供用の童話を読めるぐらいにはしてあげたい。いきなり大仏がどうだ、お祭りがどうだと言っても、理解には限界があつて絶対にスッキリとした終わり方はできないと思う。事実、姉さんの友達の中国人に、僕の家近くの夏祭りの事を話してもあんまり乗り気ではなかった。だったらまずは、日本語を少し知ってもらってから徐々に日本的な物を話していった方が良いと思う。僕だっていきなり英語でアメリカがどうだとか言われても、絶対に単語ぐらいしか聞き取れない自信がある。頭の中がWhat?だらけになってしまう。

- 78) 日本はアメリカと違って、一般人はピストルを持っていない。警察もすぐにはピストルを抜いて発砲できない。
- 79) 私の生まれは岩手県盛岡市なので、盛岡の祭りの事を話したい。まずアメリカでは牧場が多いので、僕も日本一大きな小岩井農場の事を話したい。アメリカと日本の牧場の違いを話し合ってみたい。牛はどういう種類か、そして乳牛か肉牛か、牧羊犬の話、アメリカにはカウボーイがいるが、どういう事をしているのか。そして岩手ではチャグチャグ馬ツコがある事を話す。6月15日に子供の健康と豊作を祈って、飾り付けた馬に乗って町を練り歩くが、アメリカではそのような事があるのか、そして夏祭りというものがアメリカでは行われているか、もしあるならどんなものか？食事は三食何を食べているのか、など。
- 80) 地震について。日本という国は凄く地震が多く、大きい地震になると何千人もの死者が出て大変です。皆、いつ地震が来るのかと不安でいます。その代わり、温泉が出るのでいいと思う。
- 81) 日本の田んぼについての事を話す。宮城は漁業も盛んだが、日本有数の米所でもある。とにかく日本は米が大好きな国なのだ。米は米でも外国産の米はあまり好まず、日本産の日本の大地で育った米を食べる。何故なら米は唯一自給自足できる食べ物であり、外国産の米にはない旨味や粘り、つやがあるのだ。それに日本で田のない県などないと言っていいほど田は多い。田は人間が自然と共存するために作り上げた素晴らしい設備なのだ。田に水を敷くために用水路を掘ると、その用水路には様々な生き物が住み着くし、草花も育ちやすくなる。また田んぼは地球温暖化を防いでくれるという説もある。とにかく田んぼは日本の身体であり、心であり、柱である。田がない日本など日本ではない。田は大事な日本の風景なのだ。
- 82) 学校で習っている英語（リーディング・ライティング）の教科書を見せる。そして日本の学校とアメリカの学校の違いを話し合いたい。例えば男子校はあるのか、制服はあるのか、あるとしたらどのような形か、ガクランはあるか、授業中の皆の態度、登校・帰宅時間、など。
- 83) 日本はアメリカと違って、「出る杭は打たれる」という諺があるように、人前であまり目立つ様なことはせず、他人を立てせる民族だということ。そのため自分を売り込むのが不得意だということ。そして日本とアメリカの文化の違いを語り合う。
- 84) 日本とアメリカの家庭環境の違いや学校の制度について、教えたり教わったりしたい。日本の普通の家庭なら父親がその家の主みたいなものだけど、アメリカはどうか。学校での授業の受け方や長期休業（夏休みなど）の時期や長さとか、自分が教えるだけでなく、知らない事を教えてもらいたい。
- 85) 日本のアーティスト（音楽）。日本人の歌手にはとても素晴らしい人がいます。多分知っているのは坂本Qちゃんぐらいいだと思えますが、まだまだいい歌手は沢山います。例えば「宇多田ヒカル」です。他には「ヒライケン」という顔の濃い人で、是非綺麗な歌声を聞いていただきたい。日本のアーティストをもっと世界に広げたい。
- 86) 日本は日本独特の繊細な美がある。一番分かりやすいのはアニメやマンガだ。あれはほとんど日本にしかない。外国にもあるにはあるだろうけれど、絵がほんと好きになれない。種類も日本ほど多くはないだろう。しかしあまり凝っていないように思われる。ディズニーアニメが日本でもよく公開されているが、日本のアニメの方が遥かに好きだ。例えば、宮崎監督の映画は凄く良い。あれは芸術だと言ってもいいだろう。どの作品にも感動させられた。マンガについても面白い物が沢山ある。一つ一つ挙げれば切りがない程だ。しかし、日本は逆にアメリカに比べると映画の方に力が入っていない。お金も向こう程大金はかけていないだろうし、超大作はあまり聞いたことがない。
- 87) 日本は仏教の墓などを造っているが、実際はほとんど無宗教の人が多。また世界的には、宗教で戦争が起こるくらいなら、なくてよいのではないかと思ったりする、という話をしたい。

(3) 上の(2)で書いた事を、和英辞書などを使って全て英文に直しなさい。文法的な間違い等は気にせず、とにかく根性で英文を作りなさい。どうしても英文に直せない部分があれば、J T EかA L Tに尋ねて下さい。

(記 載 省 略)

(3) 実践を通しての所感・反省点・今後の改善策

まずウガンダという普段馴染みのない国を教材化し授業に組み込むという作業は、教科書に慣れきっている生徒側にとっても、我々教師側にとっても全くの手探り状態であった。さらに冒頭の実践の目的のところでも述べたように、OCⅡを選択している生徒の進路が進学・就職と多様であり、そのどちらにも役立つ授業である必要があった。そのような中で不安を抱えながらも系統立てて授業しようと思いスタートした。しかし蓋を開けてみると、生徒は期待した以上に目を輝かせて生き生きと授業に臨んでくれた。考えてみれば、OCⅡを選択科目に選んだ生徒はほとんどが何かしら英会話や国際的な話題に関心がある者達であった。しかも18歳ともなれば、相当の自我意識がすでに育っていて、他文化の受容能力や、自分や自国文化を発信しようとする柔軟な能力の素地は形成されて内に秘めており、チャンスがあればいつでもやってやろうといった意気込みを有していたという事実にあらためて気付かされた。進度は計画の1/3程しか消化できなかったが、時間はかかっても継続していきたい。

私としては、どうしても日常業務の大部分をなす日々の英語の授業で実践したいと決めていたが、ウガンダの「内容知」にとどまることなく、ウガンダ「で」広く応用してもらい、英語4技能のスキルアップや国際問題への関心を引き出すところまではもっていきたいと考えてきた。その都度実施した生徒の自己評価や私に対する評価（先生の通信簿）からは一定の好結果が得られた。少し驚いた事は、冬休み前後に実施した授業で「外国人があなたの家庭を訪問することになった」際の対応を扱ったところ、意外にも生徒の多くが来客に迎合するのではなく、日本の食事や習慣に誇りを持っており、堂々とそれらを紹介したいし相手にも日本人的な行動を望む、と述べていた。しかし一方で、それでは自分が相手の国や家庭を訪れた際には同様に「郷に入りては・・・」式に行動する自信があるのかをみるために、逆方向からの質問も行うべきだったと反省している。いずれにせよ若者達も彼らなりの「日本人」観を持っており、時代は変化しても意外と彼らの意識下には日本人であることの自覚が強く存在することが伺えた。今後の課題としては、さらに他文化（他人）を知り、自国（自分）を見直すことができるようになるよう指導し、異文化間調整能力を育てていきたいと考えている。

タイトル(テーマ) ウガンダを通して学ぶ中・南部アフリカ

氏名 高子 啓珠(山形県立長井高等学校)

実践教科 地理歴史科(地理A) 時間数 3時間

対象生徒・学年 1学年 対象人数 40名(男子16名・女子24名)

(1) カリキュラム案

①実践の目的

長井高校は、普通科1学年5クラスの公立高校である。2年次より、理系と文系に分かれて学ぶ。ほとんどの生徒が大学進学を志望しているため、授業は受験に必要な力をつけるための内容が中心となる。地理に関しては、1年次で「地理A」を、2・3年次で「地理B」を学ぶ。

実践クラスの雰囲気は、大変良好であり、発言にも積極的に答えようとする生徒が多い。しかし、中には地理に強い苦手意識を持つ生徒もおり、個々の生徒の状況に応じた指導を日々の授業と並行して行っていく必要がある。また、考えをまとめて発表したり、問題点を突きつめて考察するという学習にはあまり積極的ではない。さらに、国名や位置に関する基本知識が不足している。発問方法や板書の工夫、地図帳や資料を調べる習慣を身につけさせることで、生徒が主体的に考えるように導きたい。

実践の具体的な目的は、以下の3点である。

- テレビ・新聞・インターネットなどの情報を収集し、その情報の真偽について考えるだけでなく、地理で用いる教科書や地図帳、統計集などから、その国・地域の現状を推測する力を、「ウガンダ」の事例を学ぶことで身につけること。
- 「ウガンダ」を通して、現代の東アフリカ、さらにはアフリカ大陸の国・地域についての現状(諸問題だけでなく、自然環境のうえに成り立つ人々の暮らしなど)を理解すること。
- アフリカのイメージを、貧困・飢餓・エイズ・内戦といったマイナスイメージだけで捉えるのではなく、現状に関する知識を多く得ることで多角的に捉える事ができること。

②授業の構成案

アフリカの学習に入る直前の授業で、「ウガンダに関するアンケート」を行い、生徒の予備知識と関心度を把握してから、3時間扱いの授業に入った。

目標	時間	指導内容
中・南部アフリカの自然環境と社会環境	1	・地形と気候 ・ヨーロッパの植民地支配と影響 ・産業とモノカルチャー経済
アフリカの貧困	1	・アフリカの貧困の要因（班ごとにウェビング図－関連図－にまとめる）
アフリカまとめ —ウガンダを例に—	1	・東アフリカの特殊性（地形、言語など） ・資料分析

(2) 授業の詳細

【アンケートの実施】

アフリカの単元に入る直前の授業の中で、「ウガンダに関するアンケート」を実施した。さらに、ウガンダについて3時間目で学んだあと、データ集などを参考に、各自アンケートに正解を記入し、より正しく理解するよう支援した。

アンケートではアフリカに関するいくつかの質問やアフリカ大陸の略図(メンタルマップ)も描かせたが、その中から授業に関わる以下の3項目を取り上げた。

Q：アフリカ大陸のイメージは何ですか（上位3位まで）。

1. 貧しい・貧困・・・16名/40名
2. 暑い・・・11名/40名
3. 広い・・・10名/40名

Q：ウガンダを知っていますか。

知っている・・・2名/40名

Q：ウガンダについて関心のあることは何だろう（上位3位まで）。

1. 人々（暮らしや民族衣装なども）・・・17名/40名
2. 食べ物・・・7名/40名
3. 国の様子（治安、外交など）・・・5名/40名

【1 限目：中・南部アフリカの自然環境と社会環境】

- ① 目標
- ・中、南部アフリカは、ヨーロッパの支配によって、農業や工業、あらゆる面で大きく影響を受けたことが理解できる。
 - ・1960年代に、多くのアフリカ諸国が独立していったことや、独立後も旧宗主国の影響を受け、そうした影響が内乱や紛争を引き起こしていることを理解する。

② 指導過程

	*学習活動 ○発問 ・指示	●指導上の留意点 ◎評価 ◇支援
導 入	○アフリカ大陸は何色だろう。 *地図帳を開く。	●アフリカが高原状の大陸であることを説明する。
展 開	1) アフリカ大陸の自然環境 *アフリカ大陸の略地図を描く。 ・アフリカ自然環境（地形、気候）に関する事項を、教科書の地図や地図帳から読み取り、板書をしながらノートにまとめさせる。 ○アフリカ大陸は貿易に適した地形ですか。 2) アフリカの独立 ○アフリカを主に支配していたヨーロッパの国はどこだろう。 *地図帳を開く。 3) ヨーロッパ支配の影響 ○なぜ、アフリカ大陸には直線的な国境線が多いのだろう。	◇詳細を気にせずに描くことができるよう、机間巡視しながら支援する。 ●地形は安定陸塊の割合が多く、気候は赤道をはさんでほぼ南北に分布することを説明する。 ◎アフリカ大陸の河口はヨーロッパの海岸部に比べ外洋船が航行しにくく、貿易には不利な地形であることが理解できたか。 ●第二次世界大戦前の独立国はたった4か国しかないこと、イギリスとフランスの植民地であった国が多いことを理解する。 ◎なぜ1960年が「アフリカの年」と言われるか、理解できたか。 ●人為的国境の策定が内戦や紛争の要因の一つとなっていることを説明する。
ま と め	・ノートを見て、本時の学習事項を振り返る。 ・次時の予告、家庭学習の指示	◎言語、産業、生活様式など現在も植民地支配の影響が強く残っていることが理解できたか。

③生徒の反応

アフリカ大陸やアフリカの国々・地域にたいするイメージが乏しかったのか、発問に対して地図帳を見ながら考える場面では（隣同士で確認しあった）、「アフリカは地図では茶色だね」、「アフリカの人たちが英語を話すなんて考えにくい」と率直に驚きを表現する生徒が多かった。

【2限目：アフリカの貧困】

①目 標：班ごとのウェビング図（関連図）作成を通し、貧困にはさまざまな側面があることを考える。

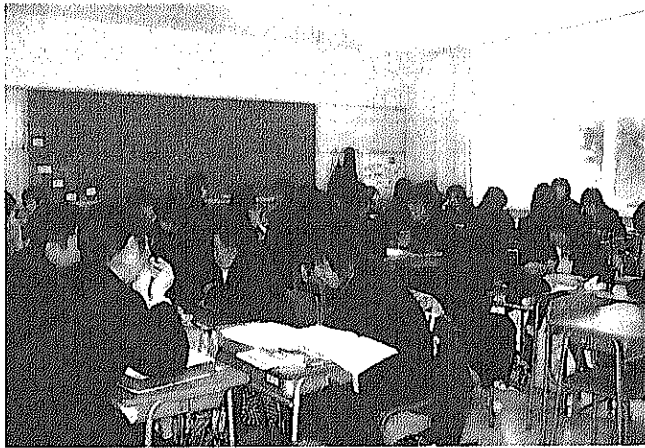
②指導過程

	*学習活動 ○発問 ・指示	●指導上の留意点 ◎評価 ◇支援
導 入	・前時の復習	●前回の授業ノートと教科書でキーワードを確認する。
展 開	*アフリカの貧困について、連想される用語を、班ごとにA3用紙に記入する。 ・授業ノートや教科書、地図帳を調べながら、記入させる。	◇各班を巡視しながら、必要に応じて助言する。
ま と め	・班ごとの発表 ・次時の予告、家庭学習の指示	◎アフリカの貧困には、さまざまな側面があることを理解できたか。

③生徒の反応

班によって作業に差が見られた。例えば、中学校でウェビングを用いた学習をした生徒がいる班では、その生徒が核となり作業を進めていたようである。一方で、こちらの説明不足からうまく生徒に意図が伝わらず、違った解釈でまとめてしまった班もみられた（歴史的な用語のみでまとめてしまった班など）。また、生徒は高校に入学してから発表する場面が少なく、発表に手間取ってしまった。しかし

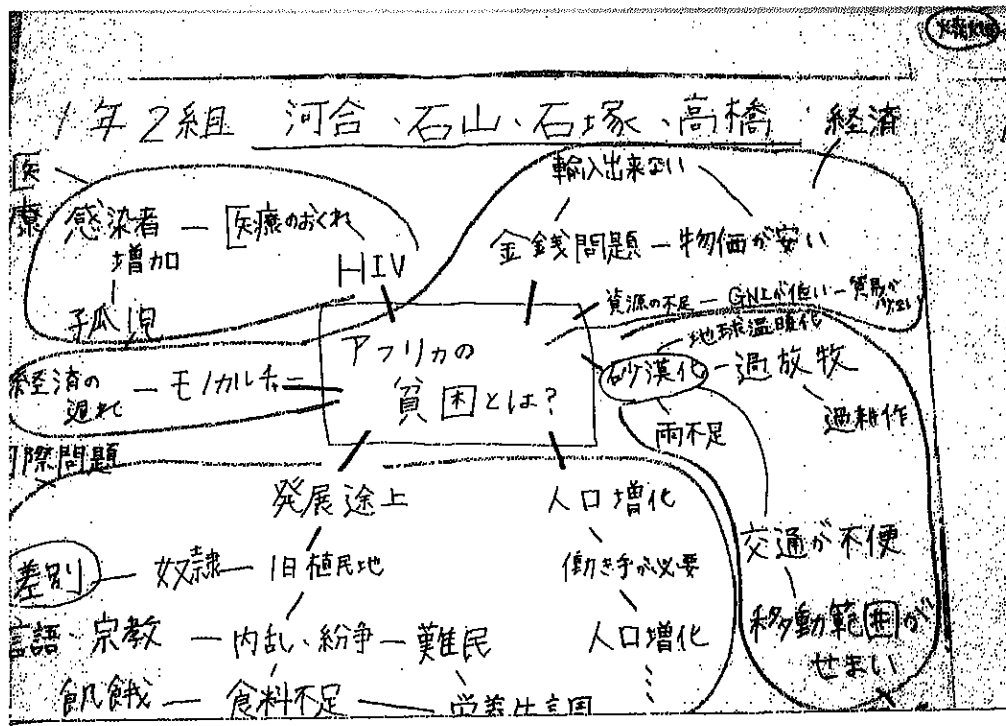
1年次の「地理A」ということで、知識不足からか、関連図は広がりにくかったようだ。2年次の後半で実施してみると、知識の蓄積の上に立った関連図ができるのであろう。しかし、少ない教材（教科書・地図帳）であるが積極的に調べて、アフリカの貧困の様子を予測していた姿は印象的であった。



「班毎ウェビング図の作成」



「ウェビング図作成中」



「完成したウェビング図の一例」

【3限目：アフリカのまとめ -ウガンダを例に-】

- ①目標
- ・ウガンダの地誌について、ウガンダの特殊性と東アフリカ・アフリカ大陸の共通性の視点から理解できる。
 - ・副教材（地図帳）や身近な資料より、ウガンダの現状（人口、経済、農業、貧困など）を推測することができる。

②指導過程

	*学習活動 ○発問 ・指示	●指導上の留意点 ◎評価 ◇支援
導入	<p>○ウガンダについて知っていることは。</p> <p>*教師の質問に答える。</p> <p>・既習事項を振り返りながら、生徒の答えを導く。</p>	<p>●自然環境と社会環境の視点から述べさせる。</p> <p>●夏休み前の事前アンケートの内容にふれる。</p> <p>◎既習事項とウガンダの基本データを関連付けることができたか。</p>
展開	<p>1) ウガンダの地誌</p> <p>・ウガンダの自然環境（地形、気候）に関する事項を、教科書の地図や地図帳から読み取り、板書をしながらノートにまとめさせる。</p> <p>*ウガンダとその周辺国の略地図を描く。</p> <p>○ウガンダ周辺の気候は何ですか。</p> <p>・ウガンダが東アフリカ大地溝帯の真ん中に位置することを確認する。</p> <p>*ウガンダの断面図を描く。</p> <p>○ウガンダはどこの国の植民地でしたか。</p> <p>・ウガンダの社会環境（文化、産業）に関する事項を、教科書の地図や地図帳から読み取り、板書をしながらノートにまとめさせる。</p>	<p>◇ビクトリア湖、ナイル川源流の写真を提示する。(写真①)</p> <p>●ケニアからウガンダにかけては「ホワイトハイランド」と呼ばれ、白人が入植した高原であることを指摘する。</p> <p>◎Aw（サバナ）気候が出てくるか（◇地図帳参照）</p> <p>◇火山性の赤土（ローム層）の写真を提示する。(写真②・③)</p> <p>●ウガンダの土壌は熱帯のラトソルに比べ、肥沃であることを説明する。</p> <p>◎言語、産業、生活様式など現在もイギリス植民地支配の影響が強く残っていることが理解できたか。</p> <p>●東アフリカの共通語・商用語であるスワヒリ語について説明する。</p> <p>◇ウガンダで使用されている英語の地図帳や、イギリス式高等学校の生徒の写真を提示する。(写真④)</p>

	<p>2) ウガンダに関する資料 (データブック オブ・ザ・ワールド)</p> <p>* ウガンダに関する資料の中で、興味・関心のあるところに線を引く。</p> <p>* 重要事項の確認(地形、気候、経済、人口、平均寿命、貿易など)をする。</p> <p>○ウガンダの死亡率高さの原因は何だと思いますか。</p>	<p>●重要な項目は日本のデータと比較させる(1人当たり国民総所得、発電量など)。</p> <p>●ウガンダの輸出品の中には、インスタントコーヒーや白身魚など身近な食材があることを説明する。(写真⑤)</p> <p>◎身近な資料から、ウガンダの現況を予測し、理解することができたか。</p>
<p>まとめ</p>	<p>・ノートを見て、本時の学習事項を振り返る。</p> <p>・感想をまとめる。</p>	<p>●ウガンダの特殊性、東アフリカ・アフリカ大陸の共通性である事項をもう一度確認する。</p>

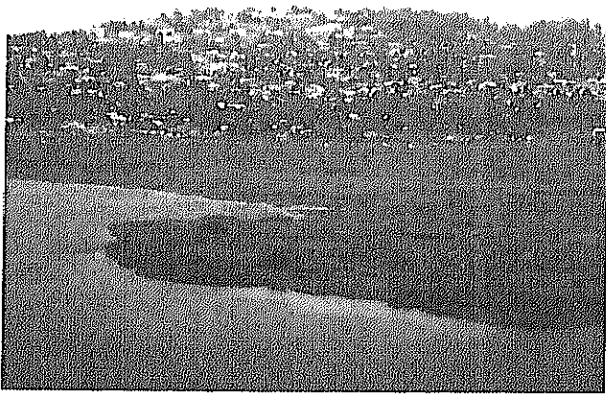
③生徒の反応

略地図を描く技術は中学校で身につけた生徒が多く、個人差もなくノートに各自の大ききで描いていた。

ウガンダの写真には関心を示す生徒が多く、特に人物に焦点をあてたもの(ウガンダの高校生や青年海外協力隊の活動風景など)は反応が大きかった。

(生徒の感想から)

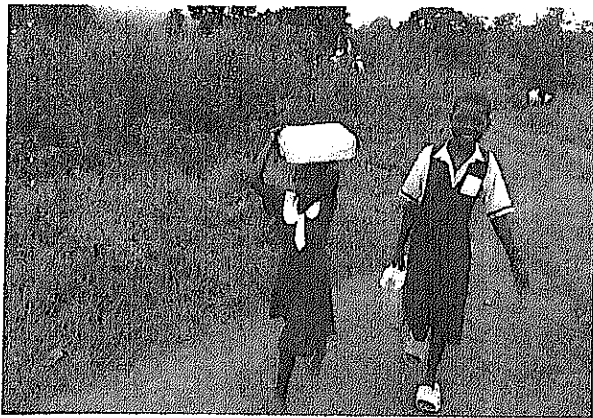
- ・ウガンダは意外にも豊かな国(特に農作物)である。
- ・英語が公用語であることを初めて知った。我々より堪能なのだろうか。
- ・危険だと思っていたが、ウガンダに関しては意外に安全だと知った。
- ・ネットでウガンダには「コカ・コーラ」の工場があることを知っていたが、人々にとっては高価な飲み物であることは知らなかった。
- ・身近な食材(缶コーヒーや白身魚など)でウガンダとつながっているんだと実感した。
- ・「ホワイトハイランド」は生れて初めて耳にする用語だったし、ヴィクトリア湖上には3つの国(ウガンダ、ケニア、タンザニア)の国境線があることも初めて知った。動物やサバンナだけのイメージだったが、ウガンダを学んで東アフリカのイメージがさらに広がった。
- ・日本に対するウガンダの人々のイメージが「水産国」や「中国の隣国」というのはショックだが自分のウガンダに対するイメージも似たようなものかも・・・と気づいた。



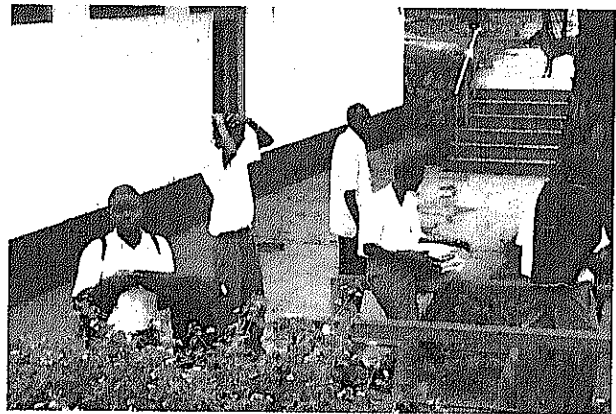
「エンテベ空港上空から
ヴィクトリア湖をのぞむ」



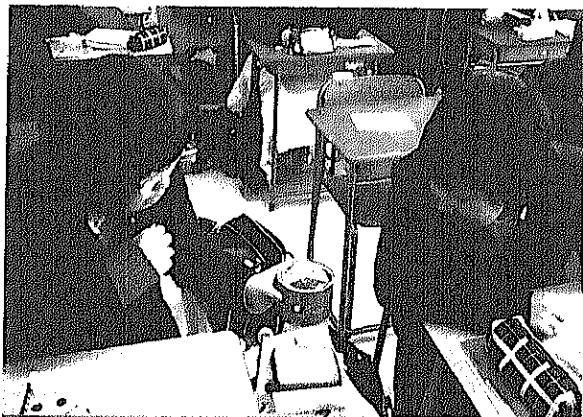
「ウガンダの赤土の畑」



「赤土を歩く水汲みの子供たち」



「カンパラ・コロロ高等学校の生徒」



「ウガンダのインスタントコーヒー」



「授業風景」

(3) 授業実践を通して(反省点・今後の改善策など)

反省点については、生徒主体のアクティビティの位置づけについて、2時間目に取り入れたことが効果的であったか疑問が残る。一年次の生徒にとっては、知識の不足でウェビング図が広がらず、苦戦した様子であったためである。学習のまとめとして、最後の時間(3時間目)に行い、国際理解教育や開発教育につながる授業実践にすることも可能であった。

今後の改善策については、以下の3点である。

①実物教材の有効な活用方法、写真・データの保存・加工

ウガンダでは教材となりそうなものを可能な限り集め、写真も多く撮影したが、その有効な活用方法や保存・加工方法には、旅先で実物教材を入手するたびに頭を痛める。実物教材や写真などは、授業の中でただ多くを提示すればよいのではなく、その教材から生徒がイメージを膨らませたり確かな知識を得られたりするものが望ましいと考える。

②生徒のアンケートや感想にもとづいた、ウガンダ紹介の方法

授業を担当している生徒が関心や興味を抱いていることを中心に、授業だけでなくウガンダの現状について紹介していきたい。校内向けに「ウガンダ通信」を発行したり、文化祭で『ウガンダ展』を開催する、といった方法を考えている。

③2年次・3年次での「地理B」での実践

2年次の系統地理のなかで、世界の農業や鉱工業などとウガンダの事項を絡めたり、3年次の「アフリカ地誌」でウガンダを事例に取り上げたりする実践も行いたかった。

<使用教材・参考文献>

教科書：『地理A』東京書籍

副教材：『新詳高等地図 初訂版』帝国書院

『2007 データブック オブ・ザ・ワールド』二宮書店

開発教育協会(2005)『貧困と開発 豊かさへのエンパワーメント』開発教育協会



独立行政法人 国際協力機構 東北支部